

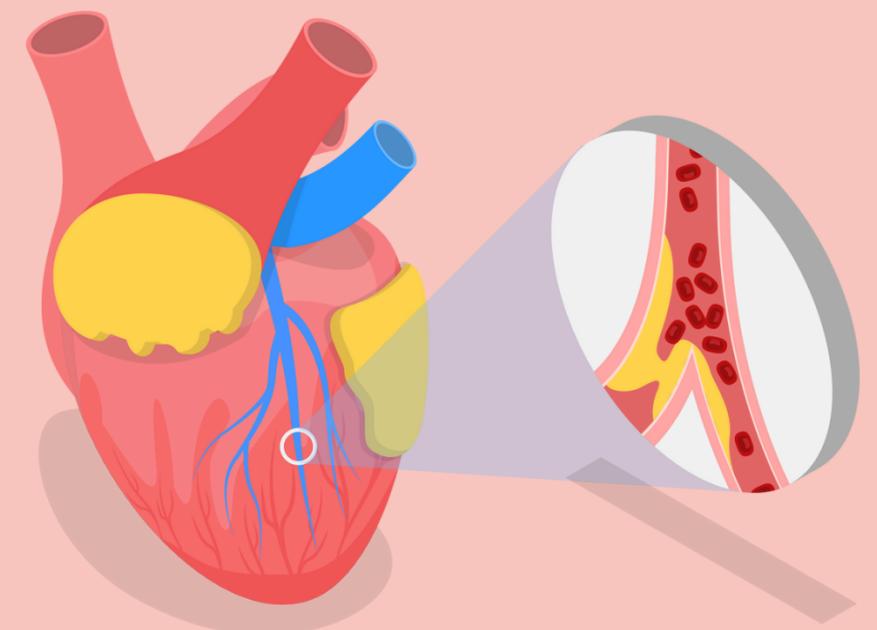
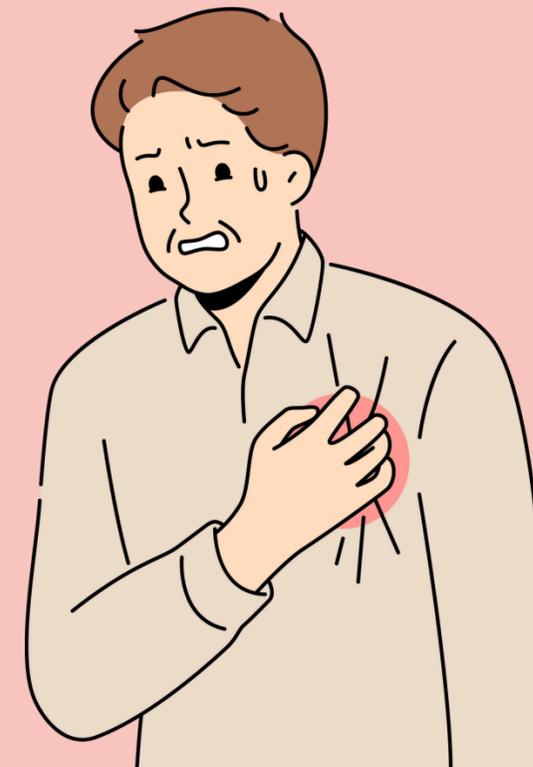
# 心筋梗塞 について

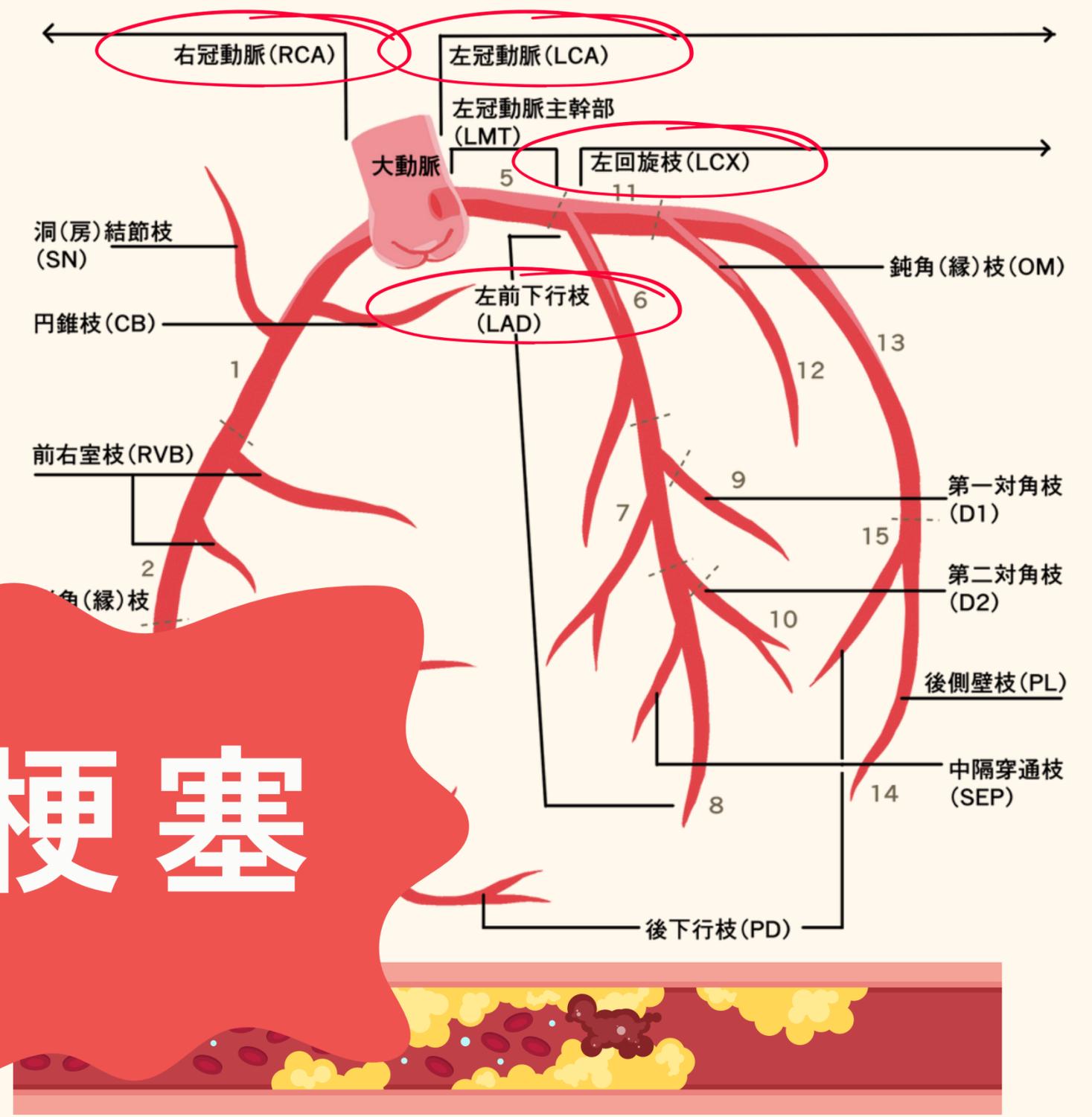


ST上昇・異常Q波・冠性T波

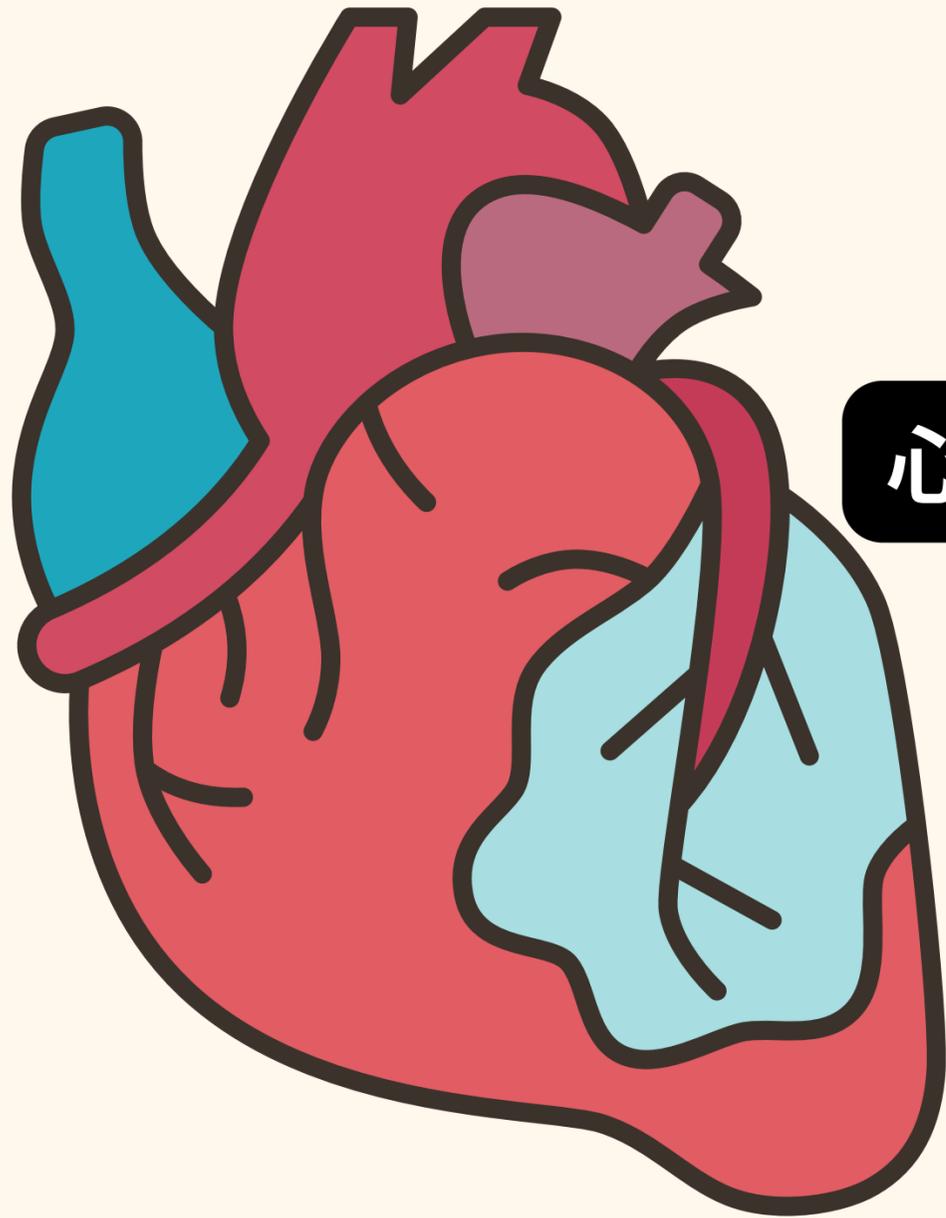
# 心筋梗塞とは？

心筋梗塞（MI）は、心臓の栄養血管である冠動脈が閉塞し、血流が止まることで心筋が壊死してしまう命にかかわる重い病気です。血流が20分以内に再開すれば心筋は元に戻る可能性があります。それ以上の虚血が続くと心筋が死んでしまい、元には戻らなくなります。心電図では、T波の増高、STの上昇または低下、異常Q波、回復期に見られる冠性T波といった変化が時間とともに現れます。こうした波形を早く見つけることが、早期診断と治療につながり、命を救うためにとても大切です。





# 心筋梗塞



**心筋壊死**

**ST上昇**



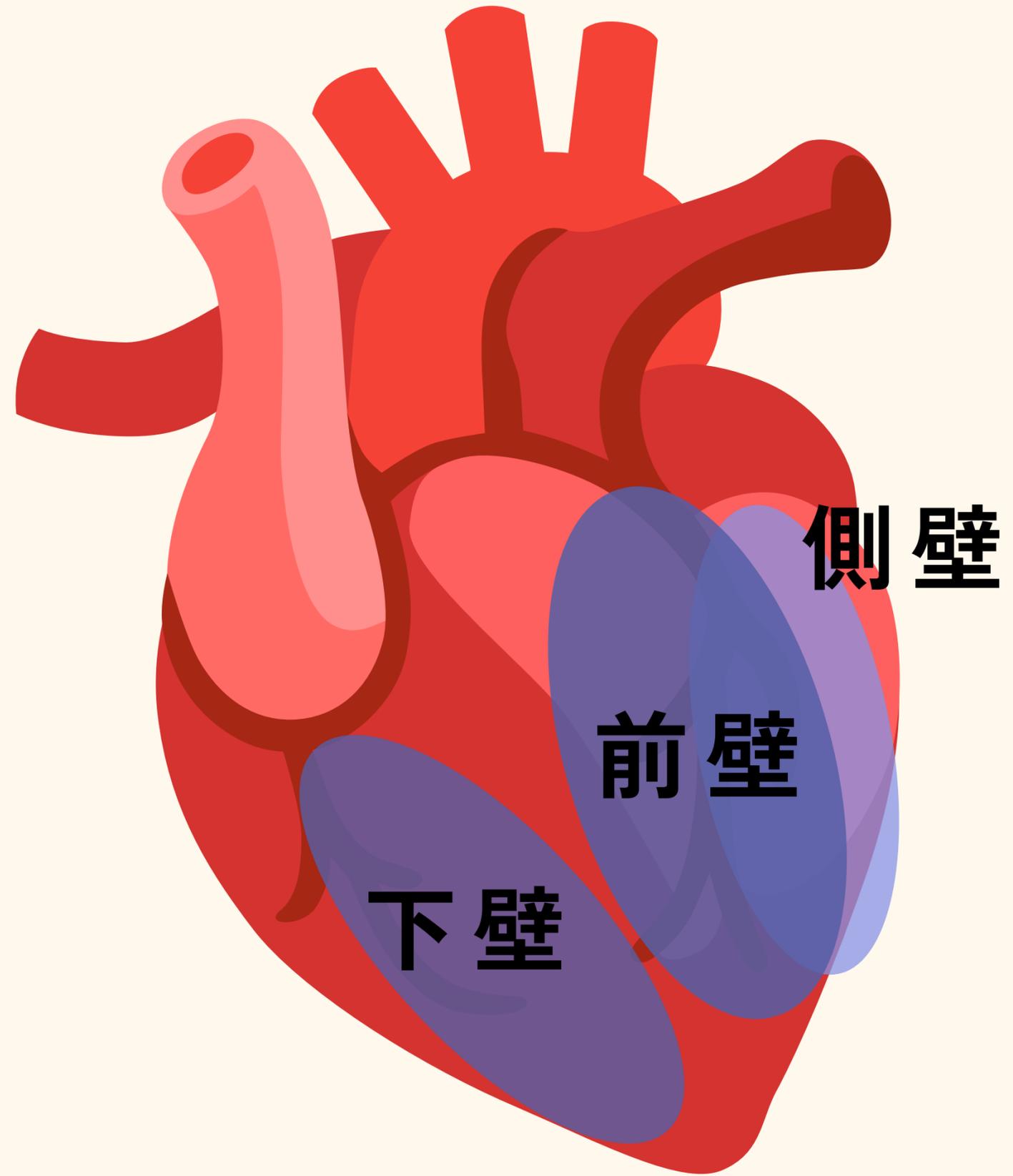
大動脈解離？

肺塞栓症？

心筋梗塞？



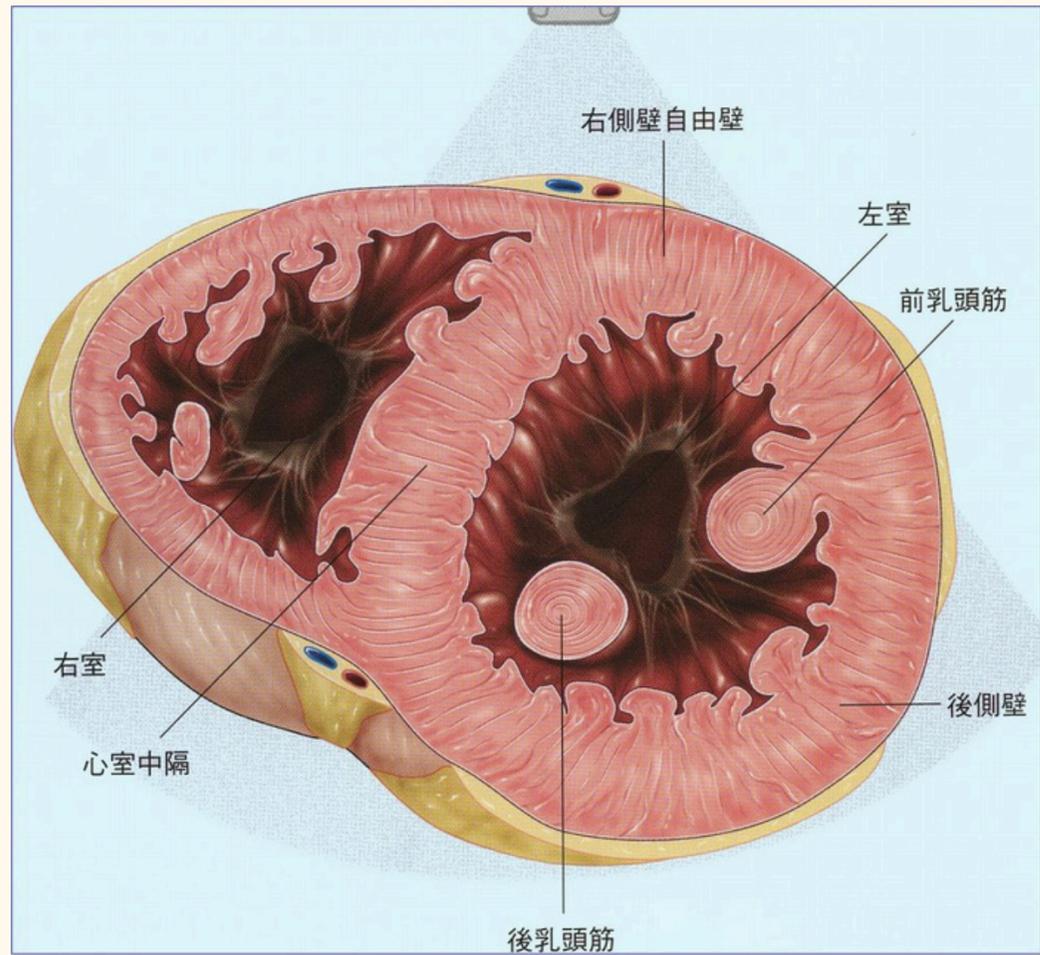
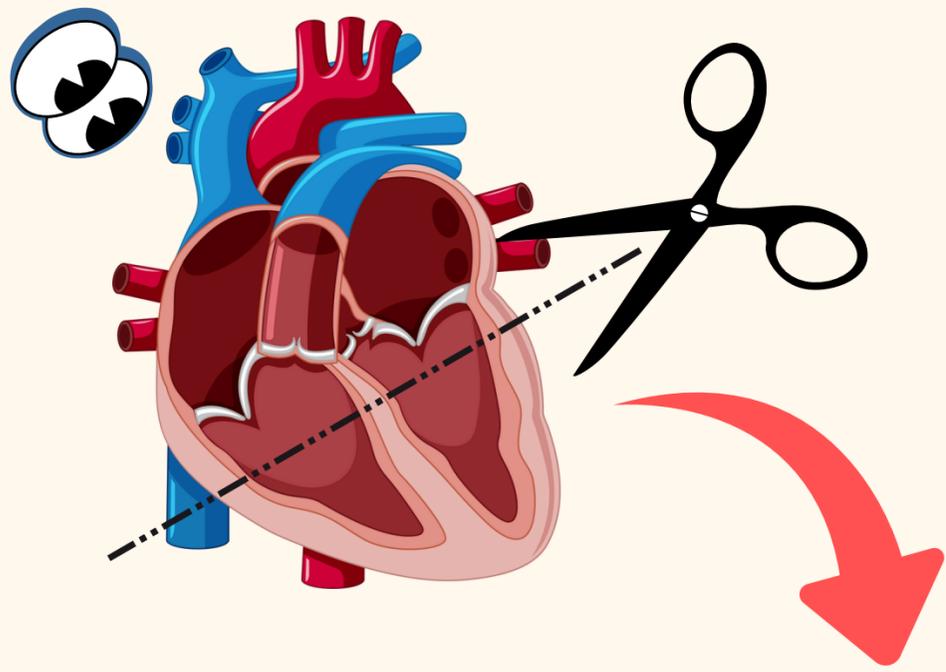
**12誘導心電図は  
超大事！！**



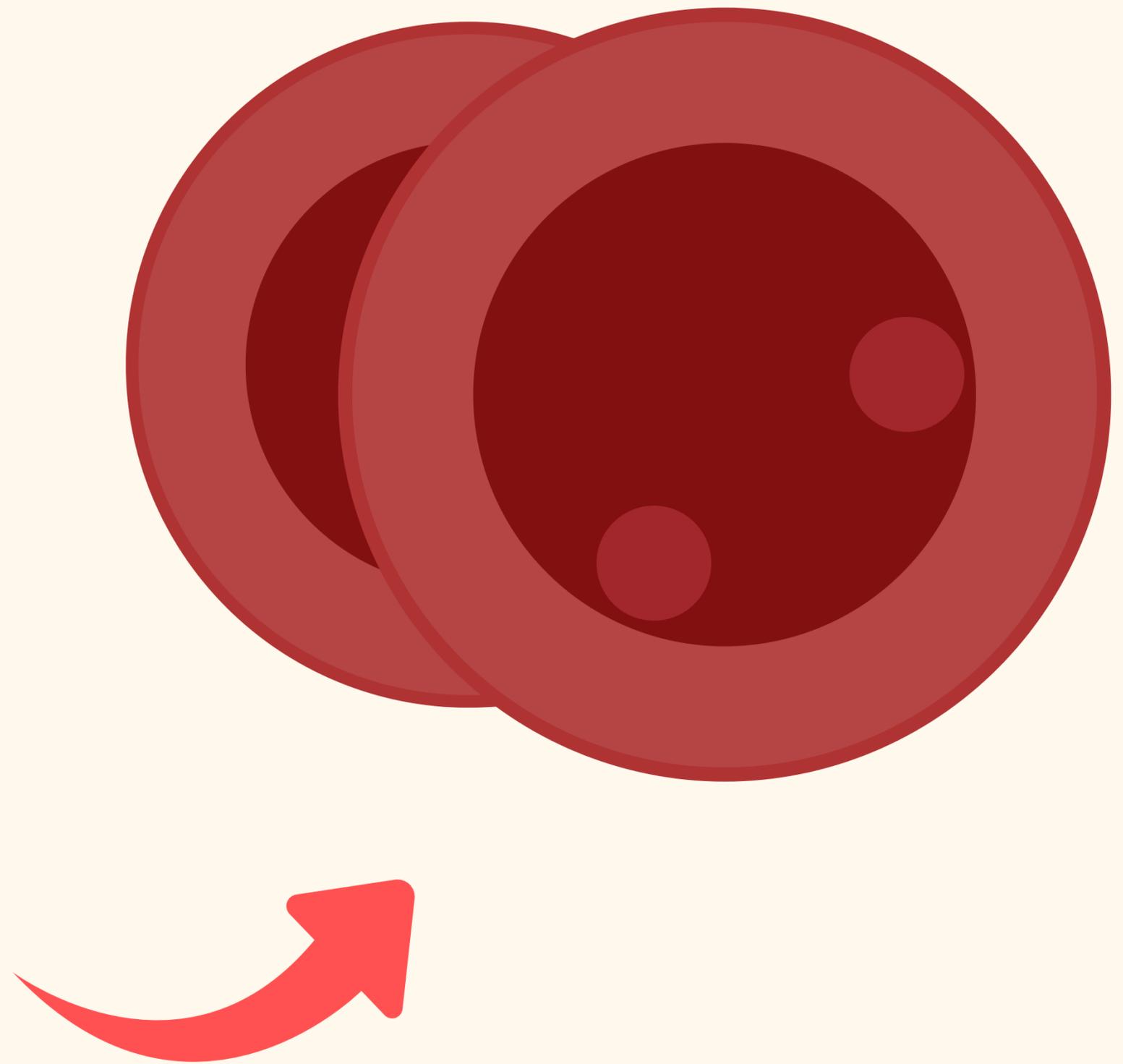
側壁

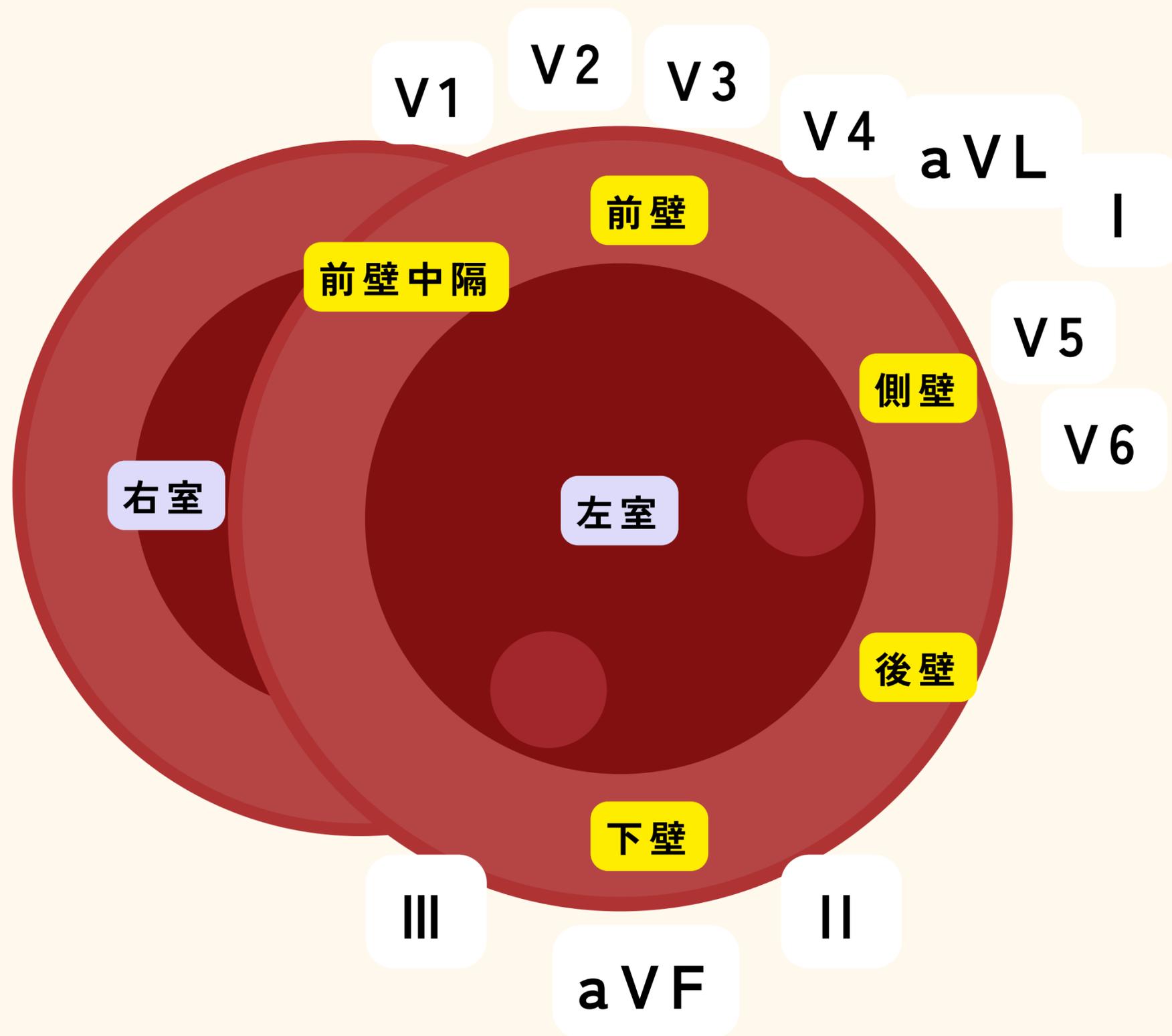
前壁

下壁



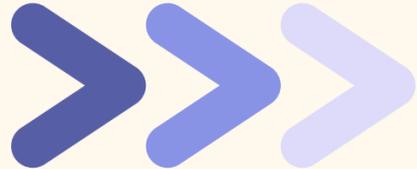
参照：疾患図鑑





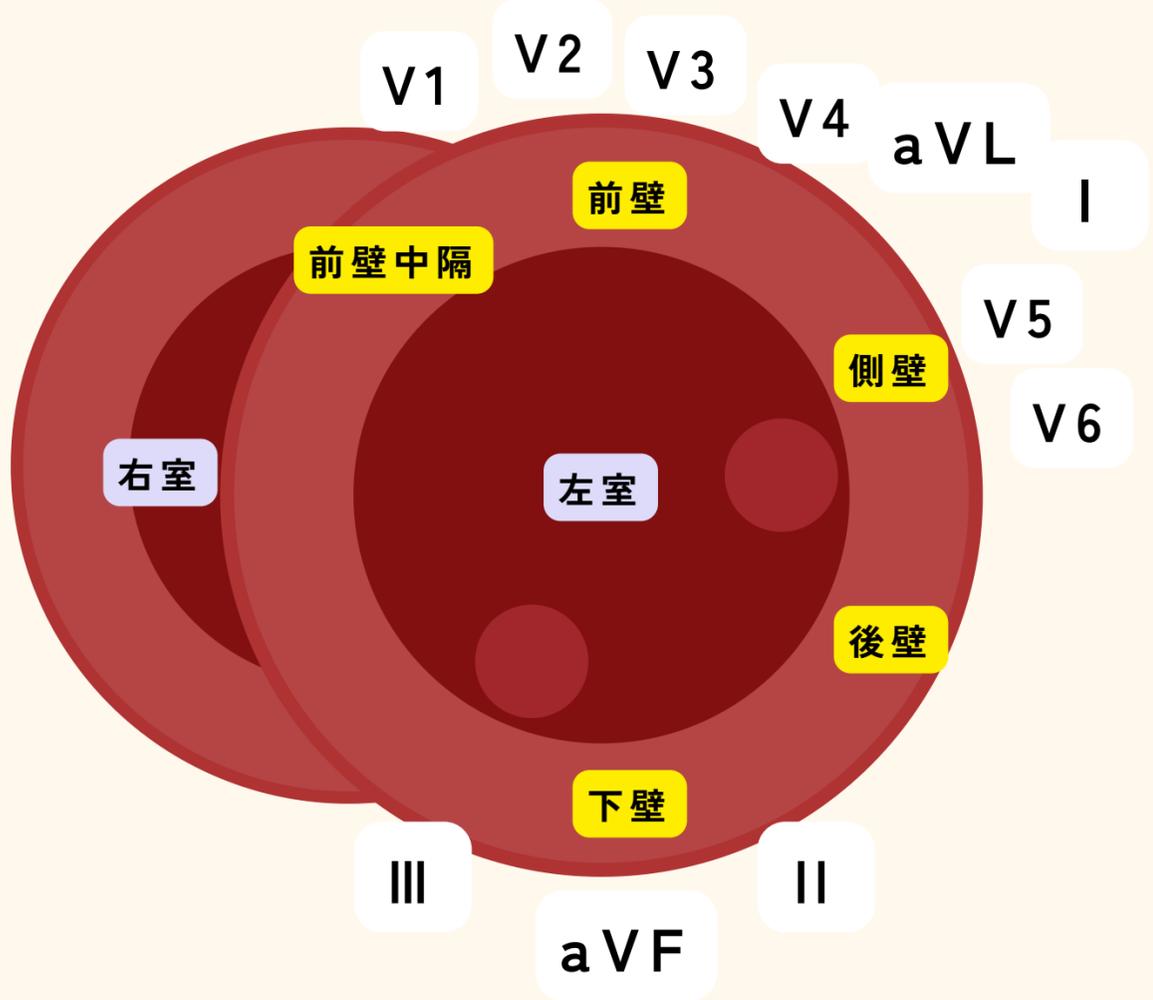
重要！！

左前下行枝



V1からV4

前壁中隔



左回旋枝



I, aVL, V5, V6

側壁

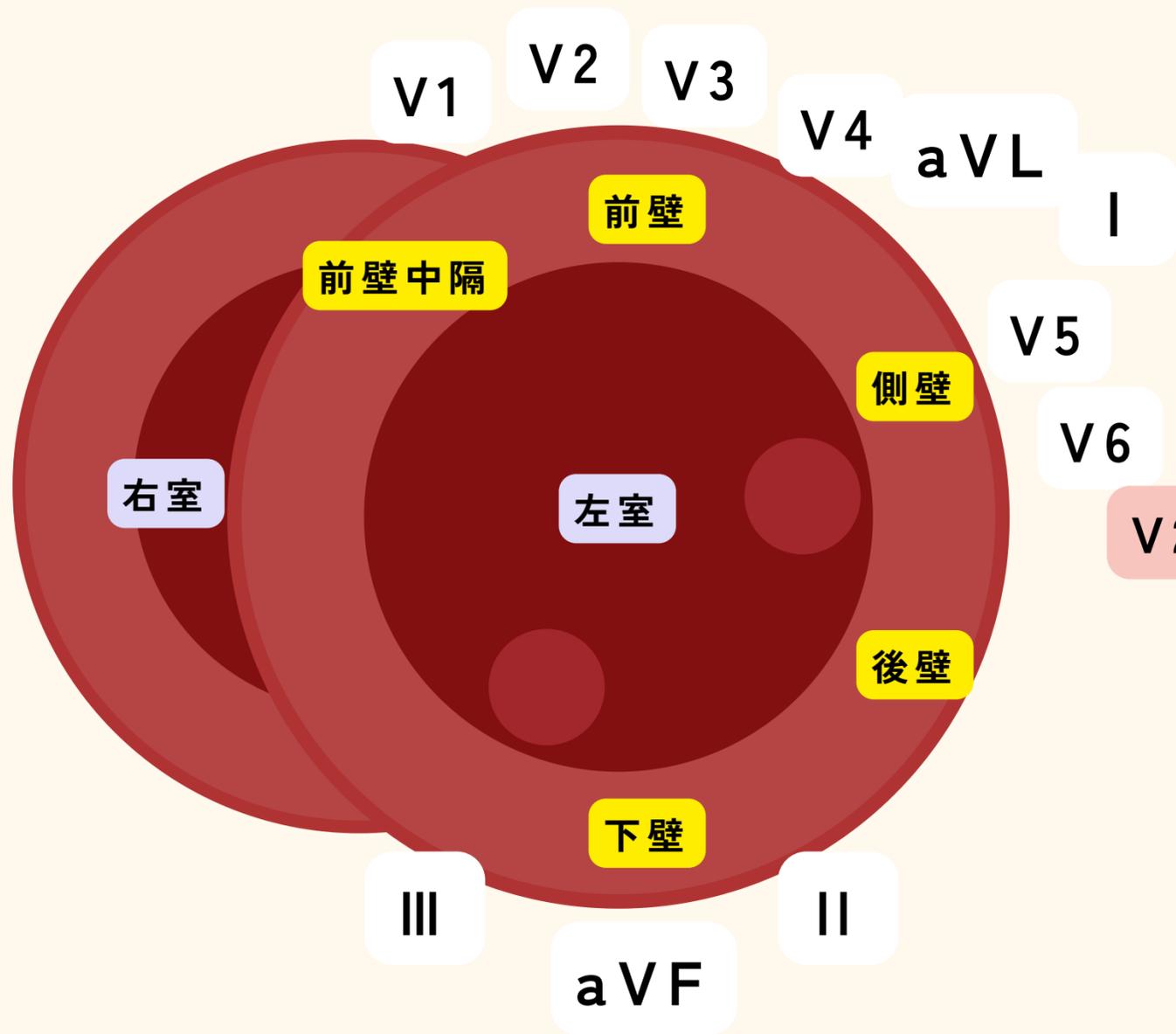
右冠動脈



II, III, aVF

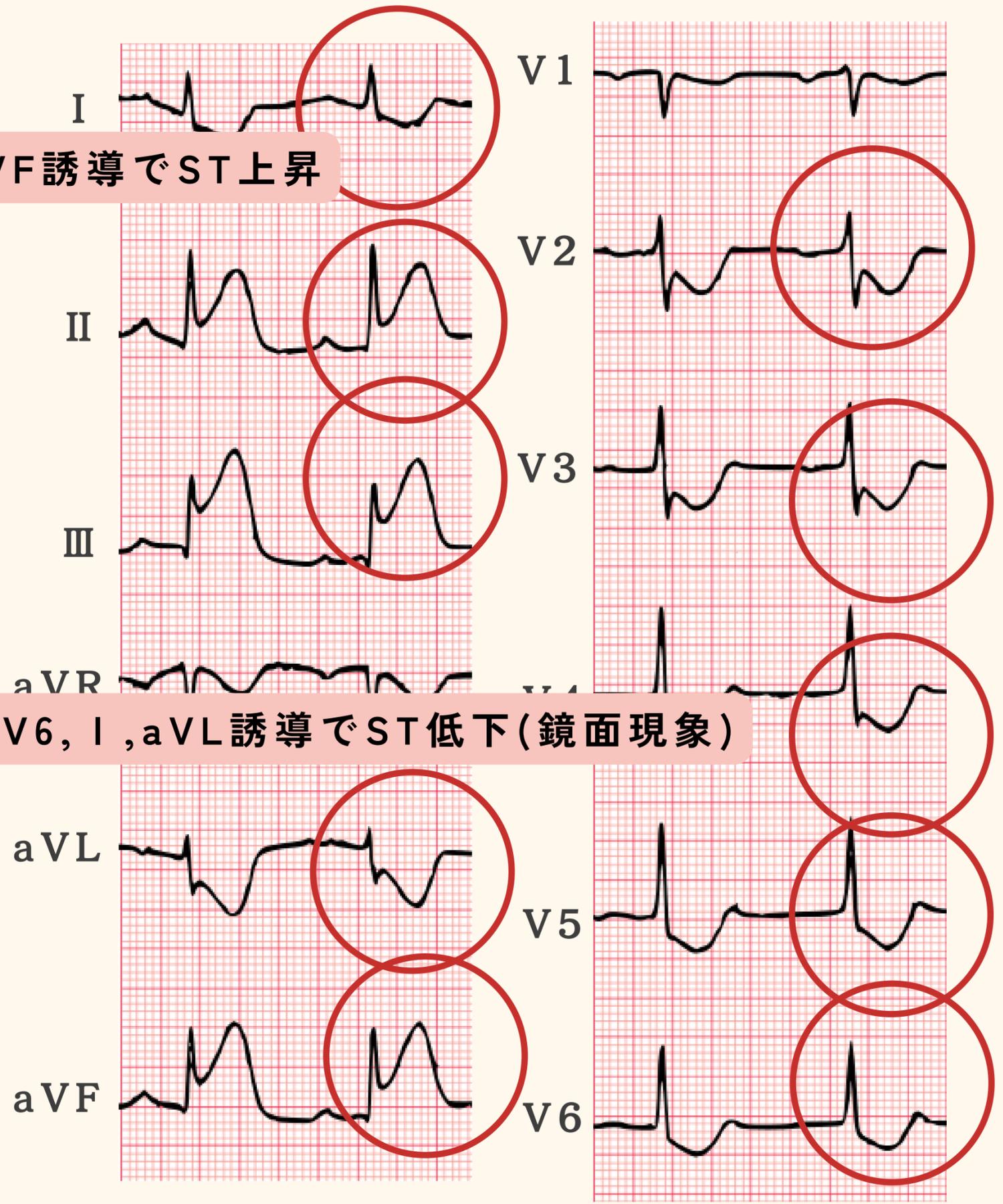
下壁

# 下壁の急性心筋梗塞

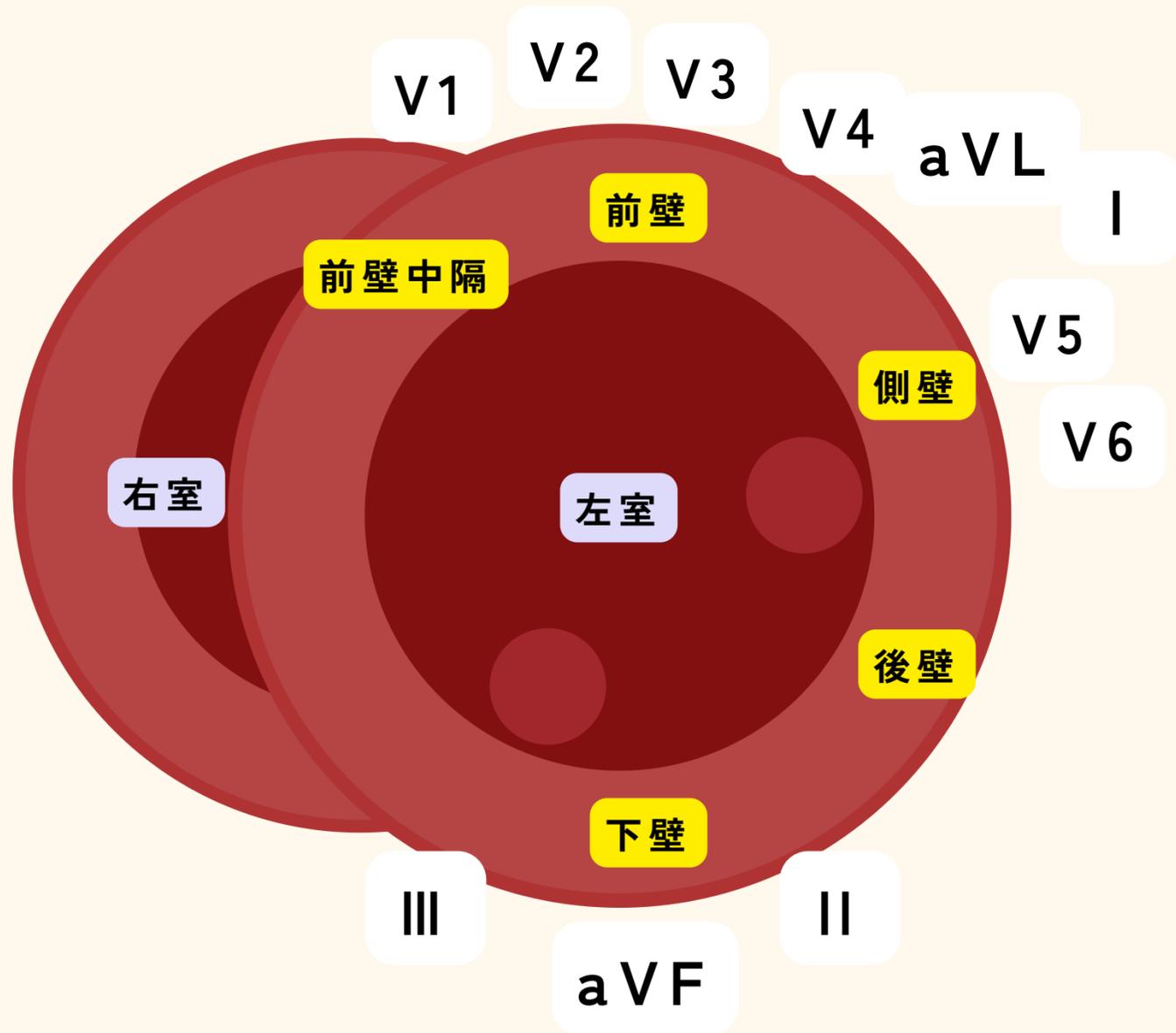


II, III, aVF誘導でST上昇

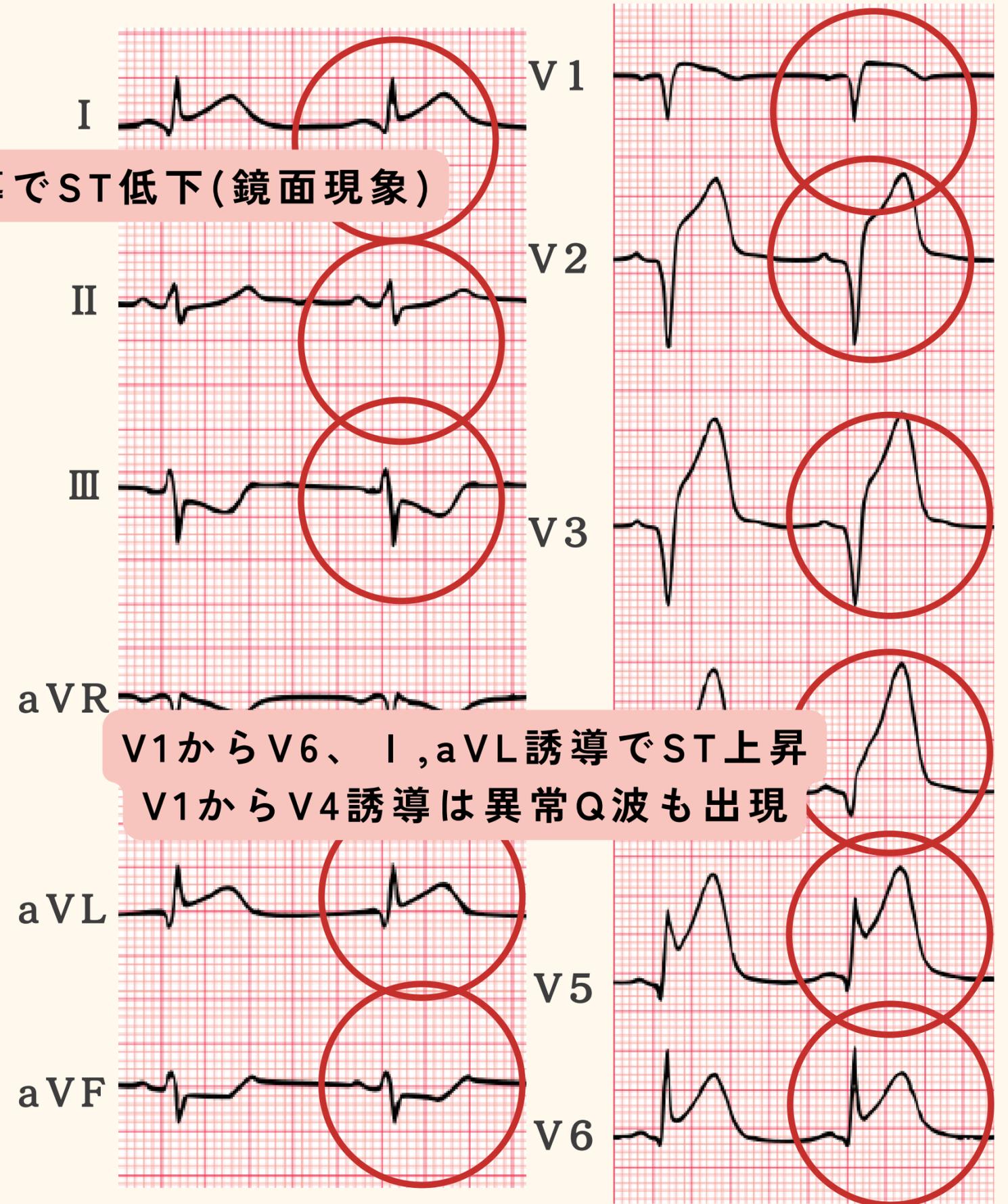
V2からV6, I, aVL誘導でST低下(鏡面現象)



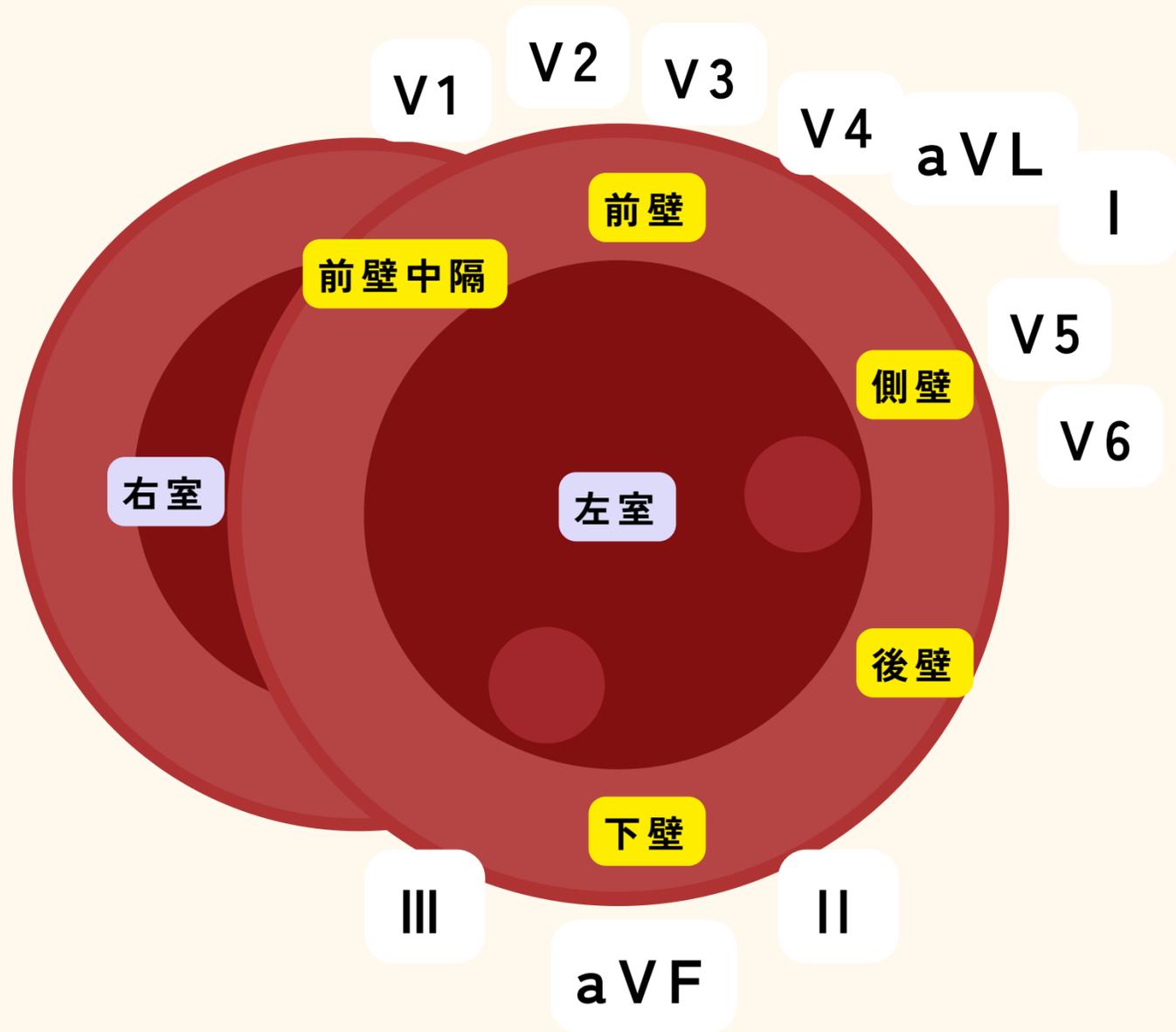
# 急性広範囲前壁心筋梗塞



II, III, aVF誘導でST低下(鏡面現象)

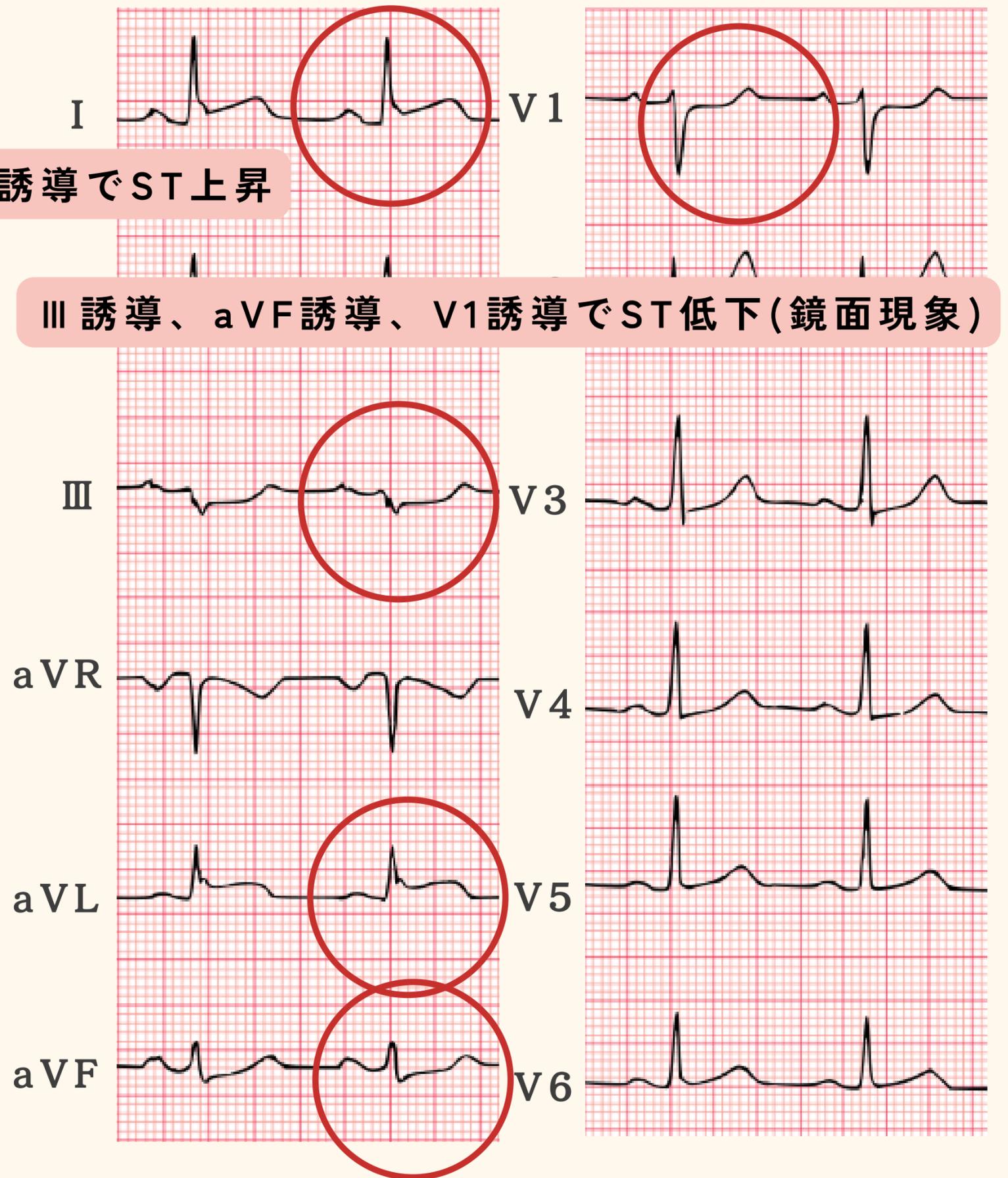


# 側壁の急性心筋梗塞



I, aVL誘導でST上昇

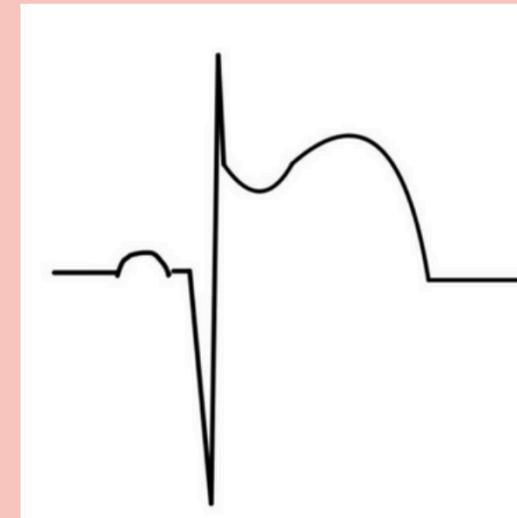
III誘導、aVF誘導、V1誘導でST低下(鏡面現象)



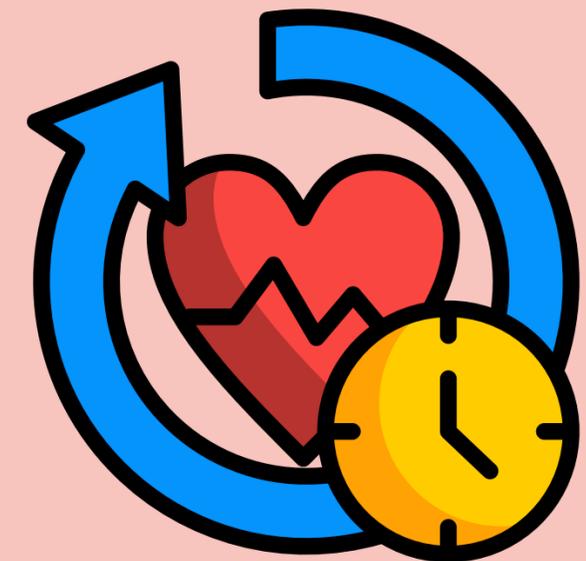
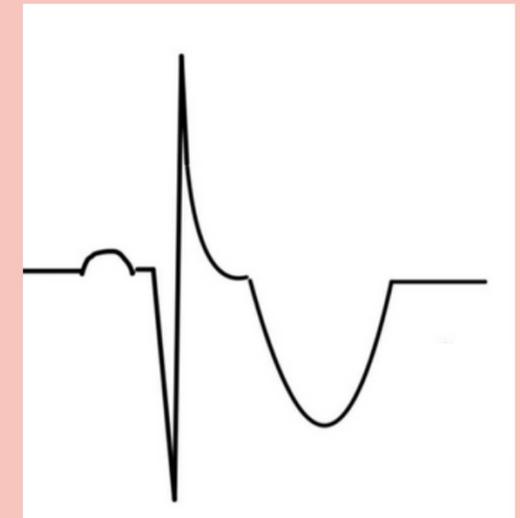
# 異常Q波と冠性T波とは？

異常Q波は、心筋梗塞によって心筋の一部が壊死し、その部分が電氣的に反応しなくなることで現れる波形で、発症から数時間後に出現し、一度出ると長期間にわたって残ることが特徴です。一方、冠性T波は、心筋の一時的な虚血が回復する過程で見られる深く陰性化したT波で、梗塞の起きた部位に対応する誘導（前壁ならV2～V4、下壁ならII, III, aVFなど）に出現し、時間の経過とともに元に戻る可能性があります。これらの波形は、心筋梗塞の発症から回復までの流れを心電図上で捉えるうえで非常に重要な手がかりとなります。

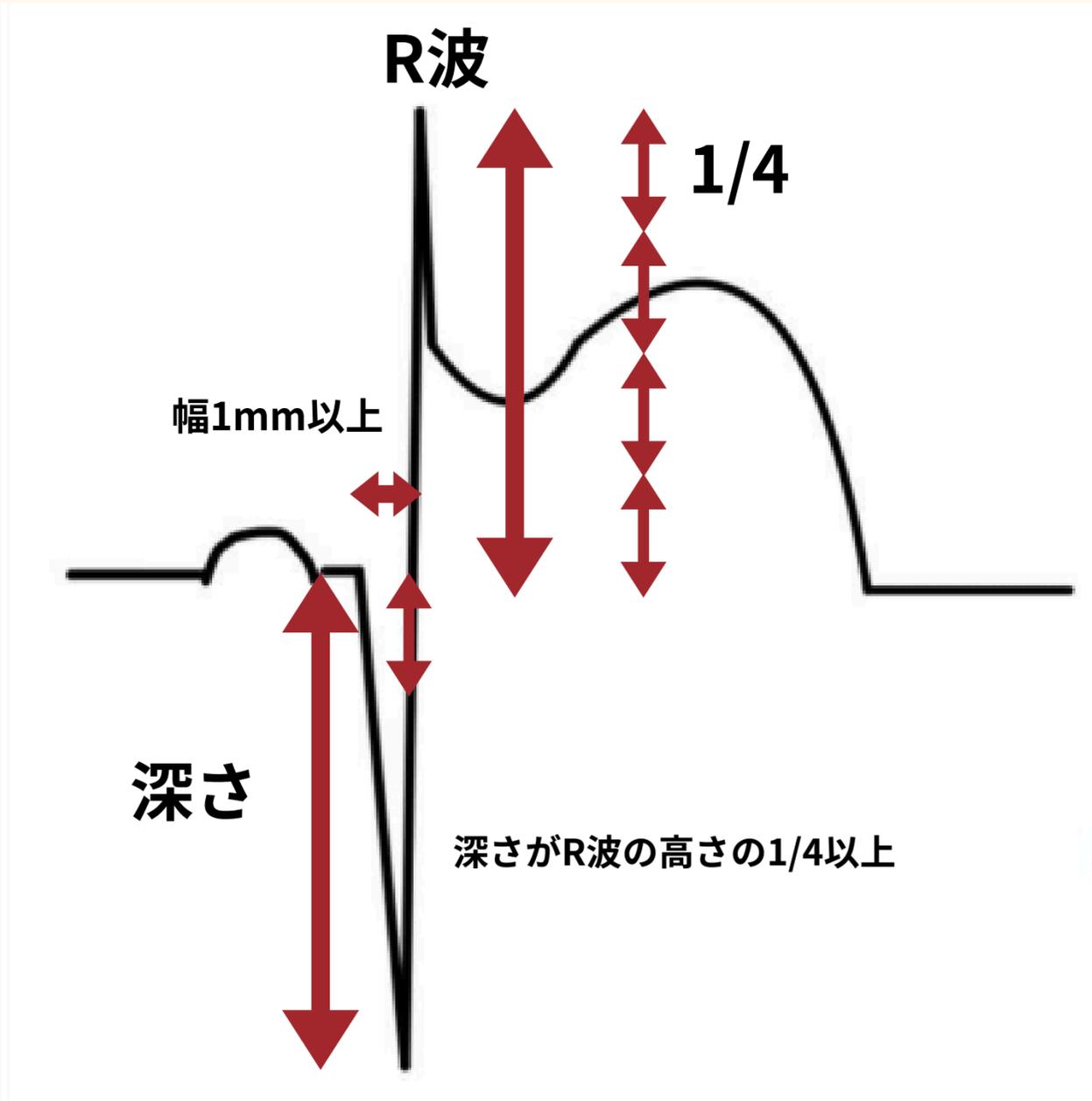
異常Q波



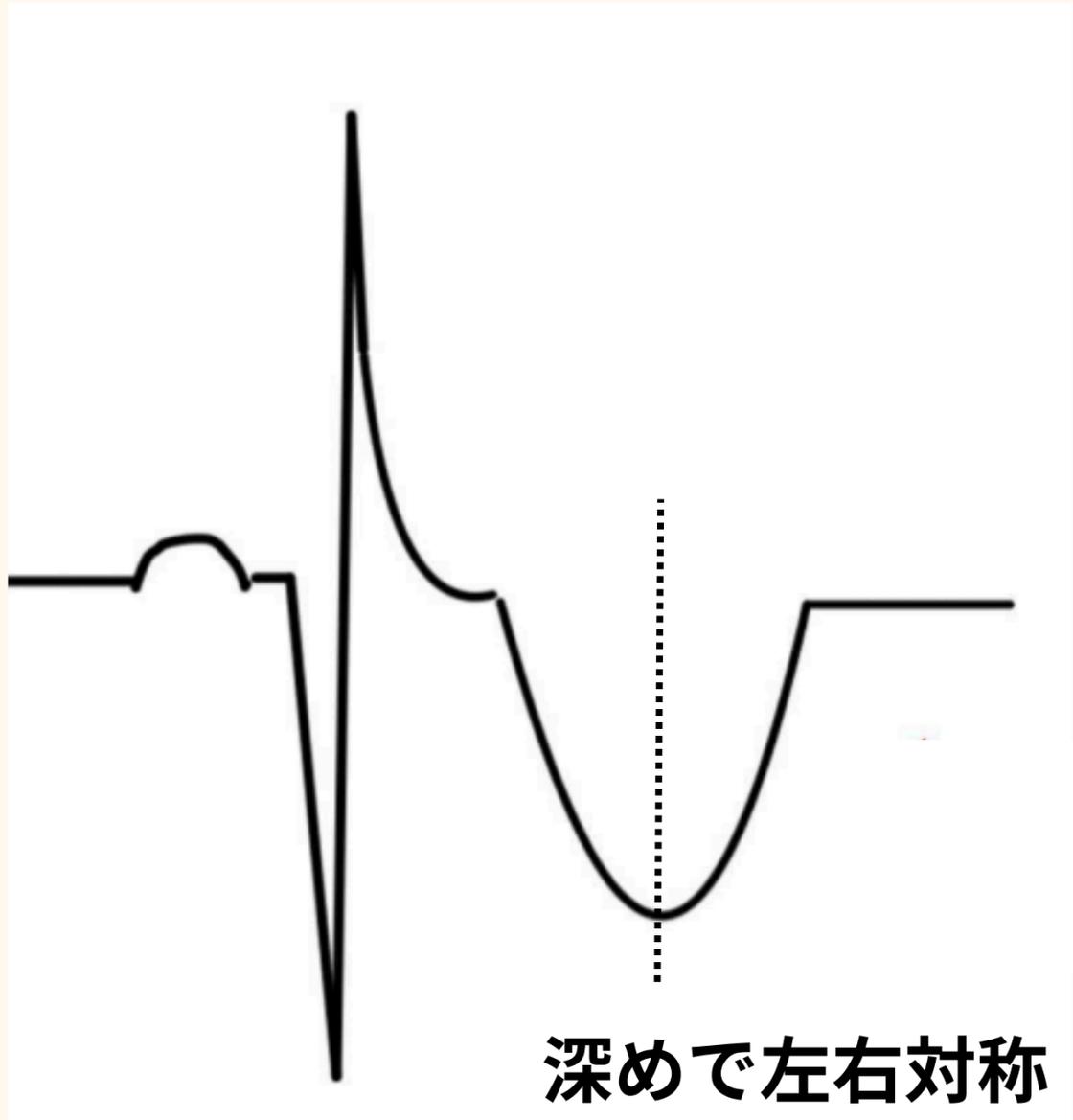
冠性T波



# 異常Q波



# 冠性T波

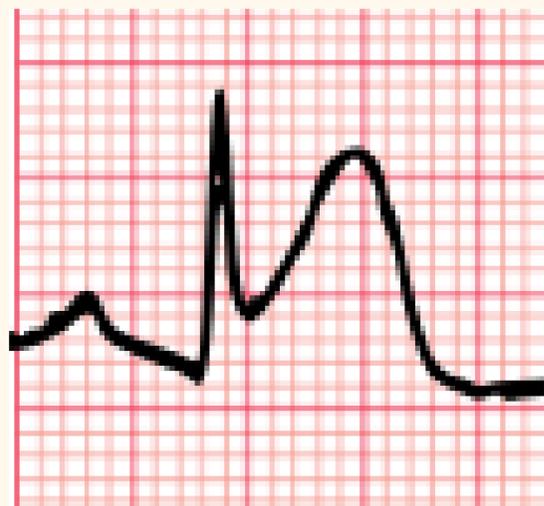


# 心筋梗塞の経過

## 急性心筋梗塞

数時間後

ST上昇



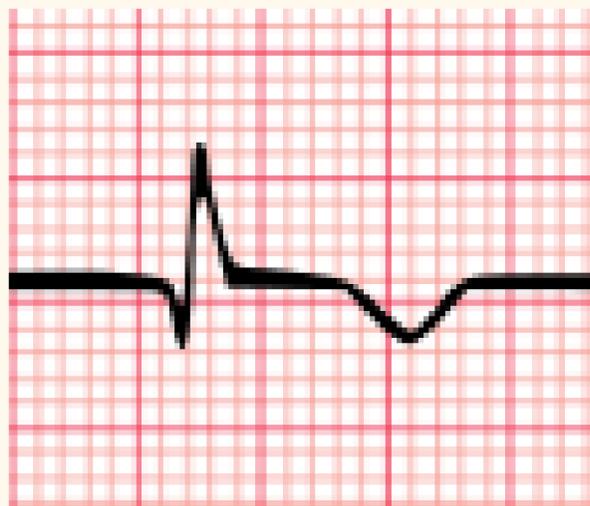
## 亜急性心筋梗塞

数日

異常Q波

ST回復

陰性T波



## 陳旧性心筋梗塞

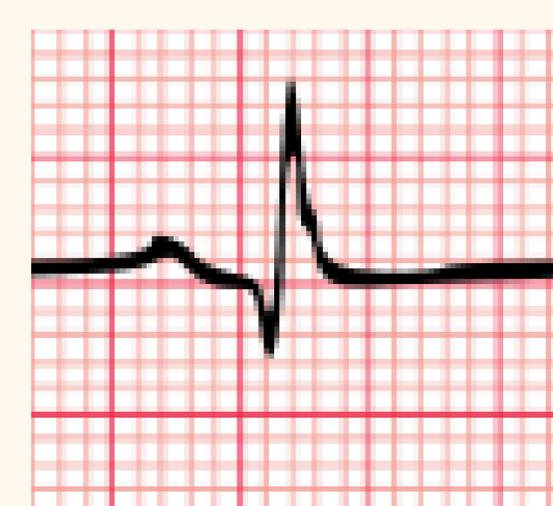
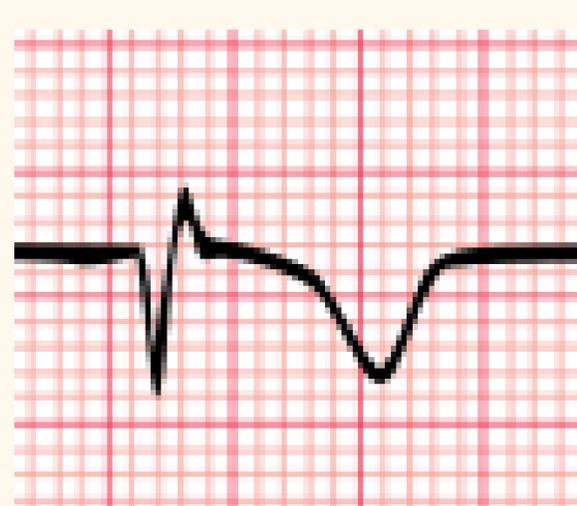
慢性期

異常Q波

数週間

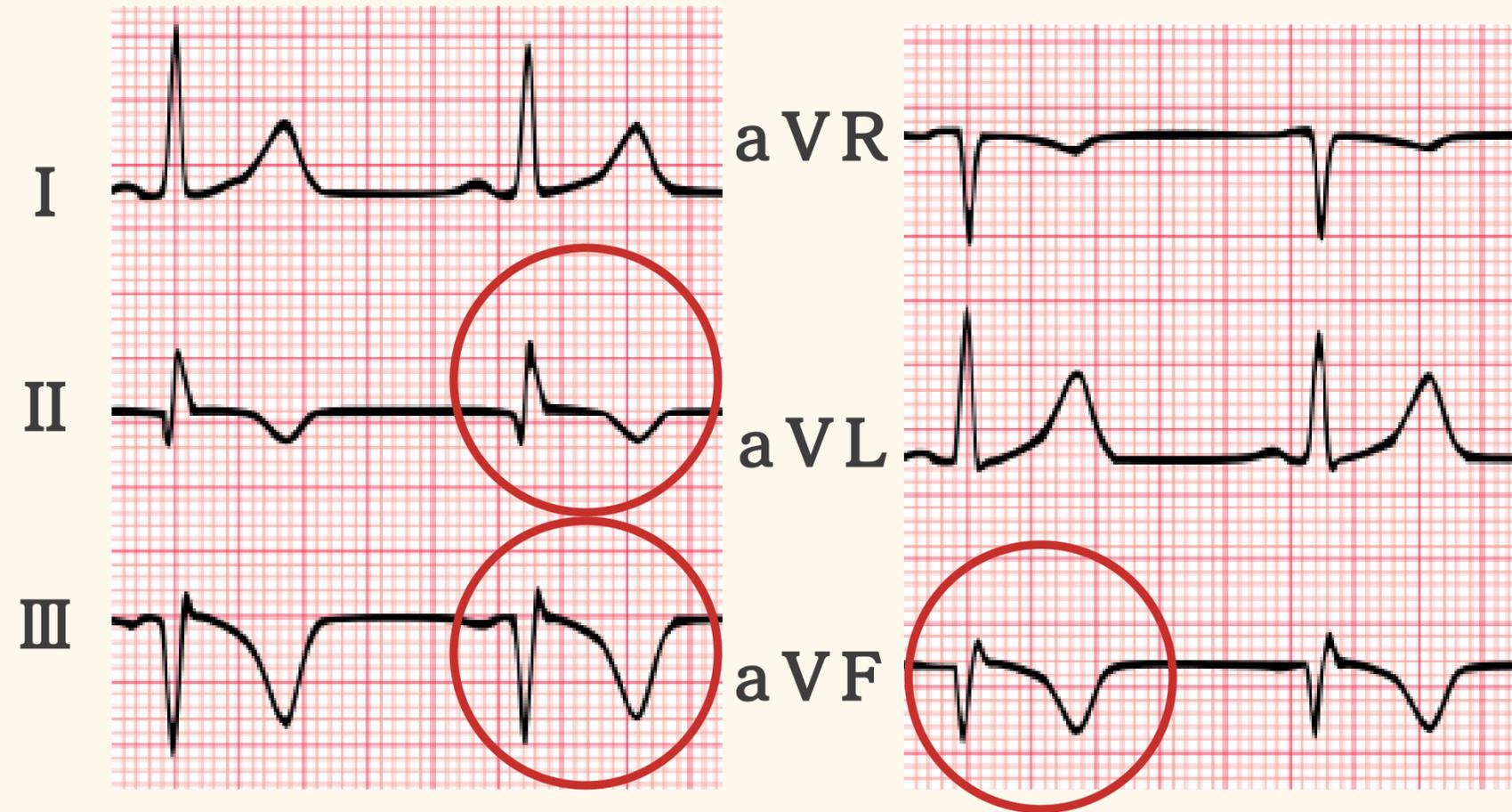
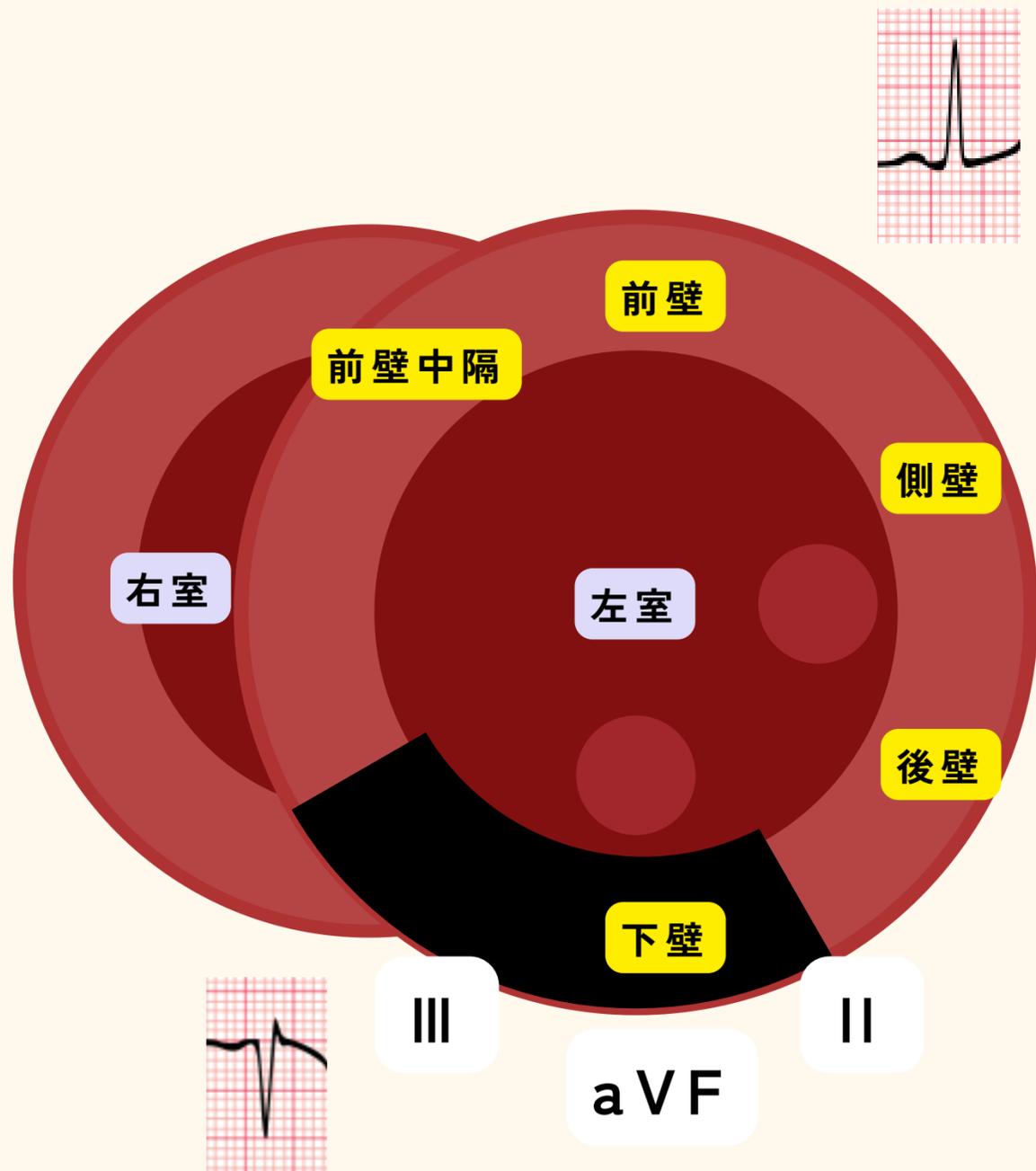
異常Q波

冠性T波



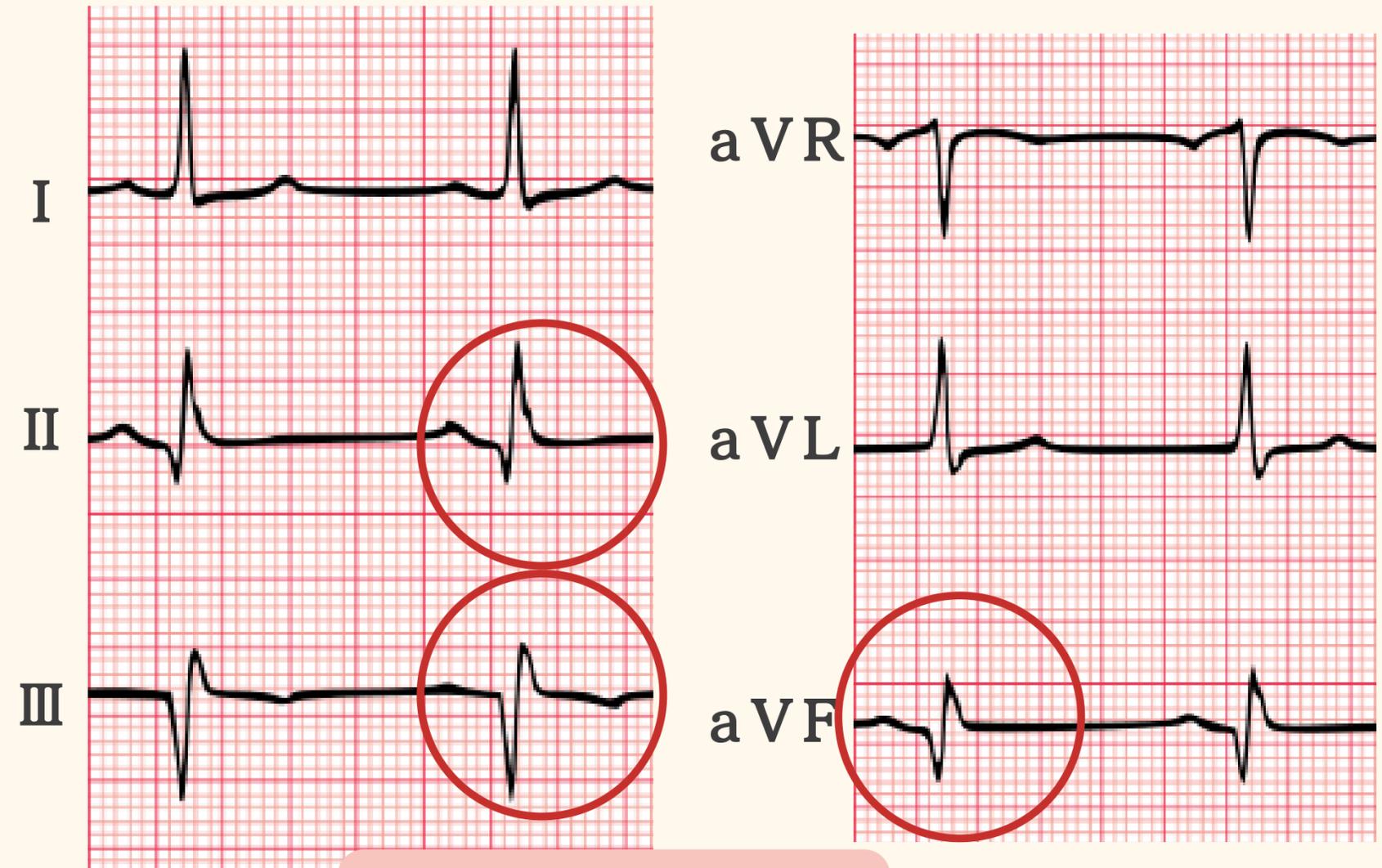
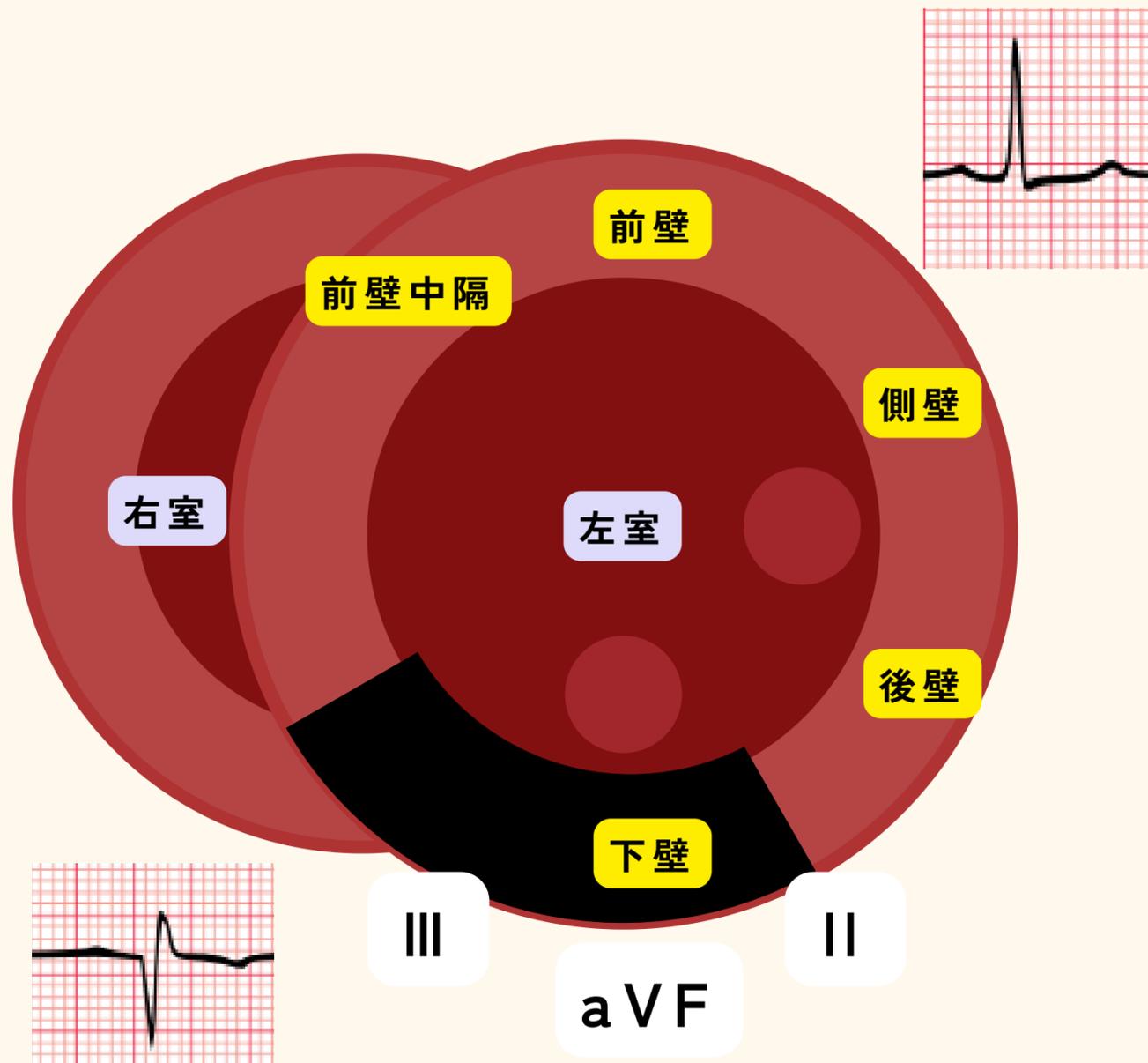
※冠性T波が残ることもある

# 心筋梗塞の発症から数週間(異常Q波と冠性T波) 亜急性心筋梗塞



II, III, aVF誘導で  
異常Q波と冠性T波

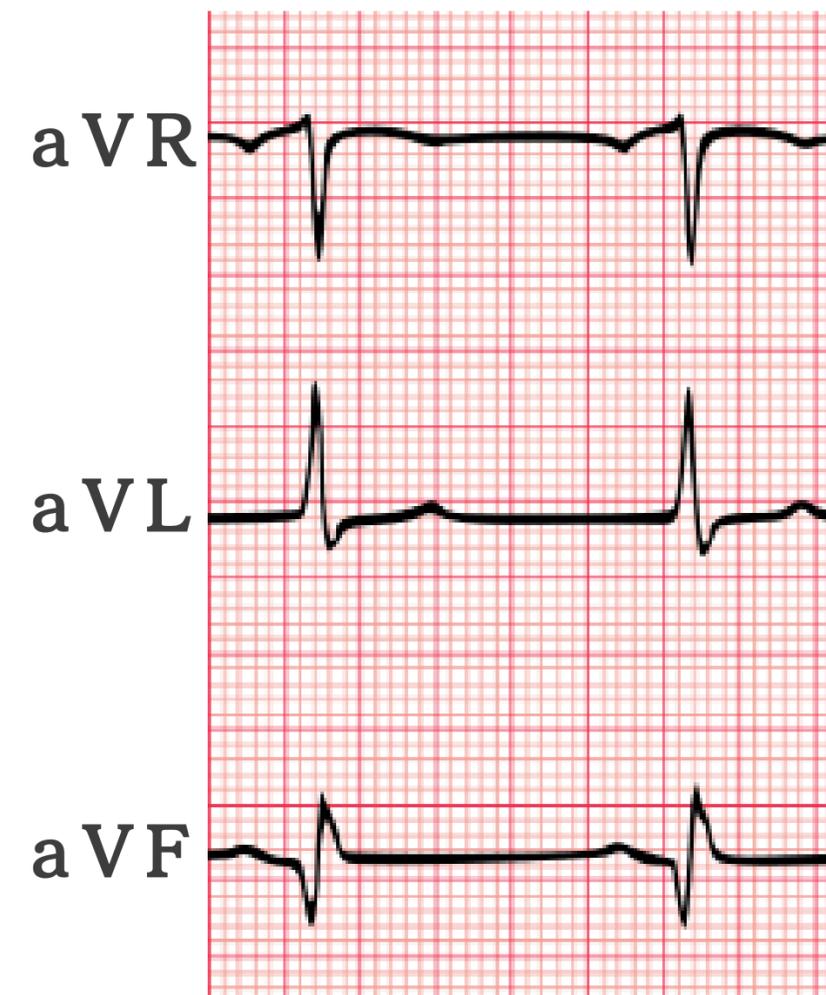
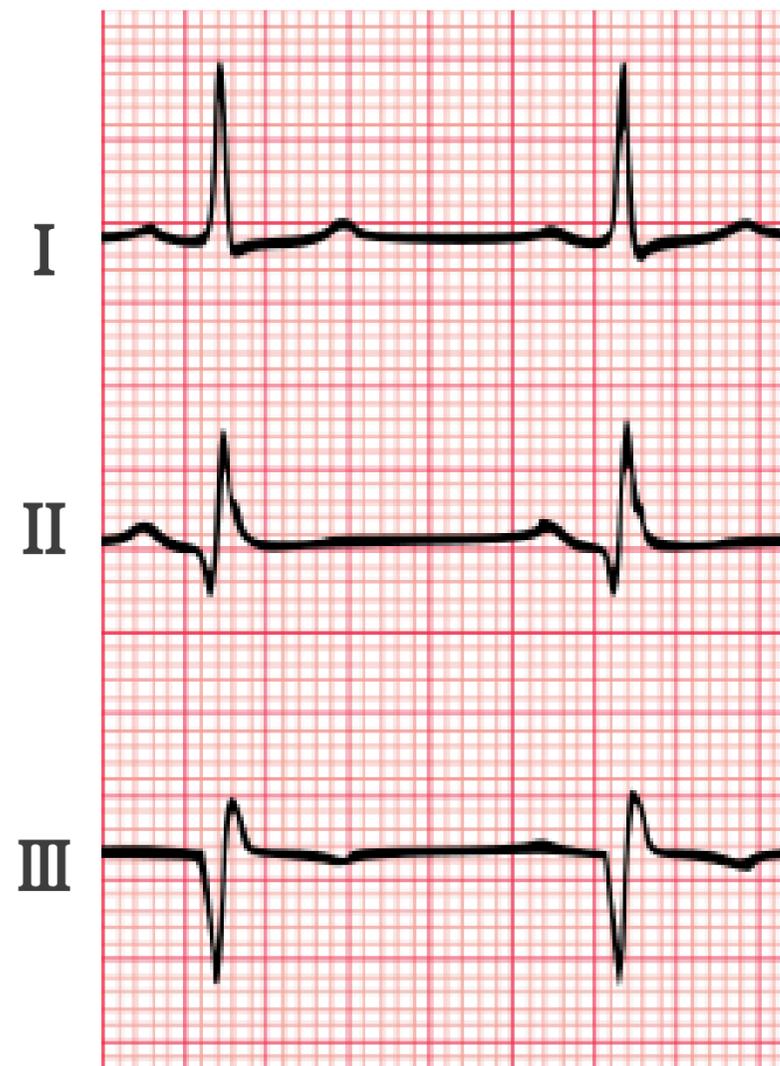
# 心筋梗塞の発症から数カ月以上(異常Q波のみ) 陳旧性心筋梗塞



II, III, aVF誘導で  
異常Q波のみ

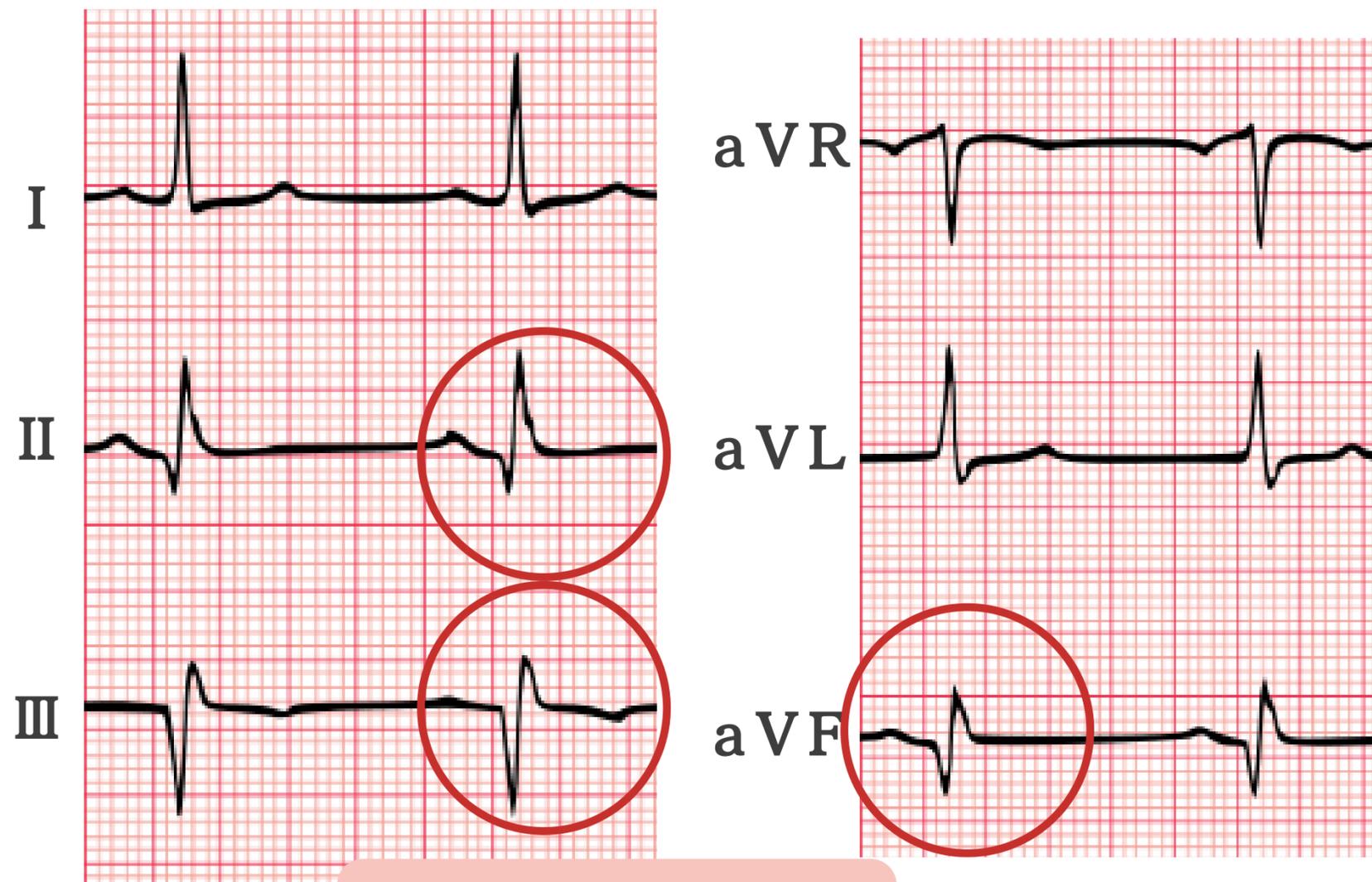
# 第1問

動画を一時停止して  
答えを考えてね!



# 第1問

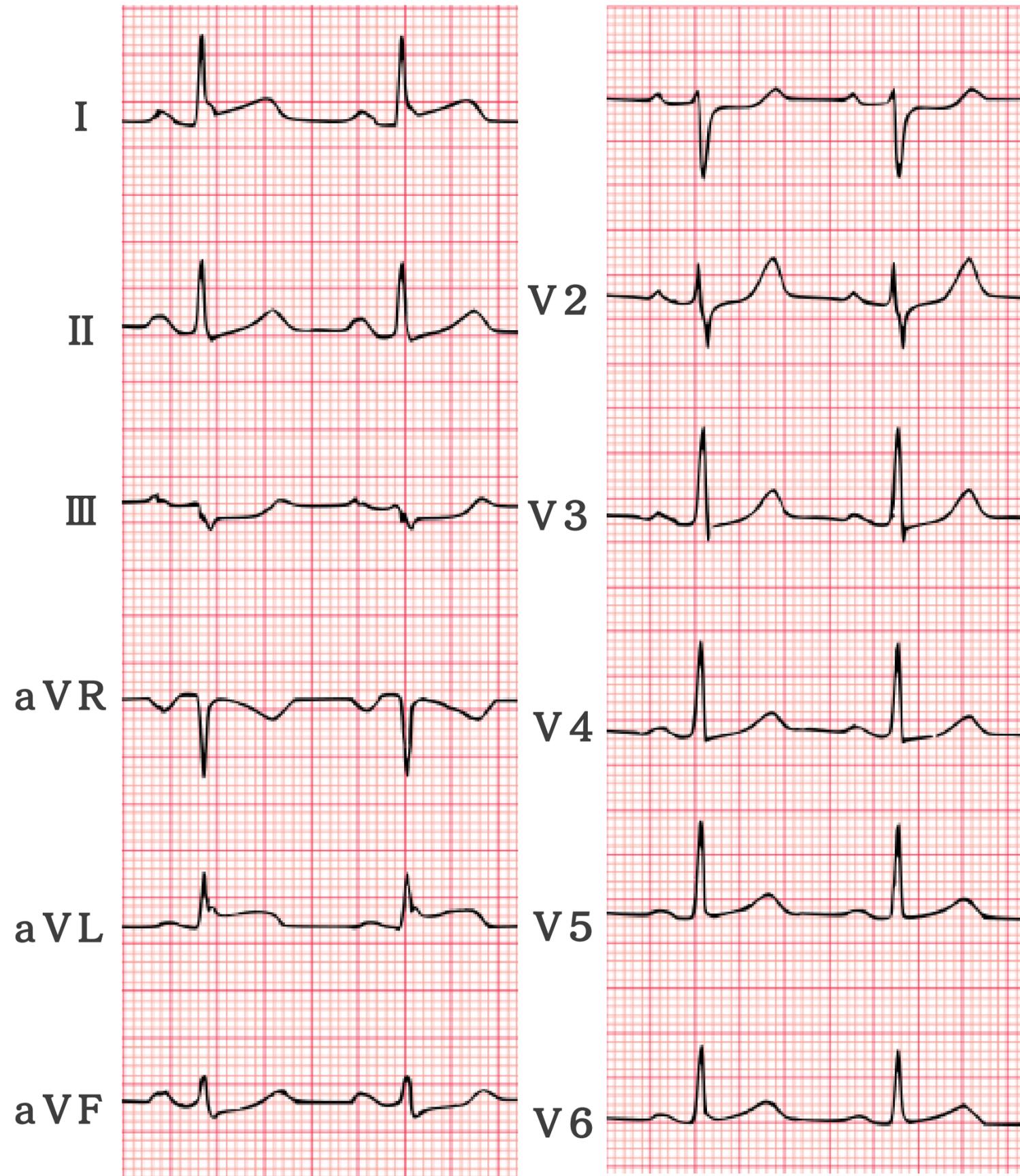
答え  
下壁の陳旧性心筋梗塞の疑い



II, III, aVF誘導で  
異常Q波のみ

# 第2問

動画を一時停止して  
答えを考えてね!

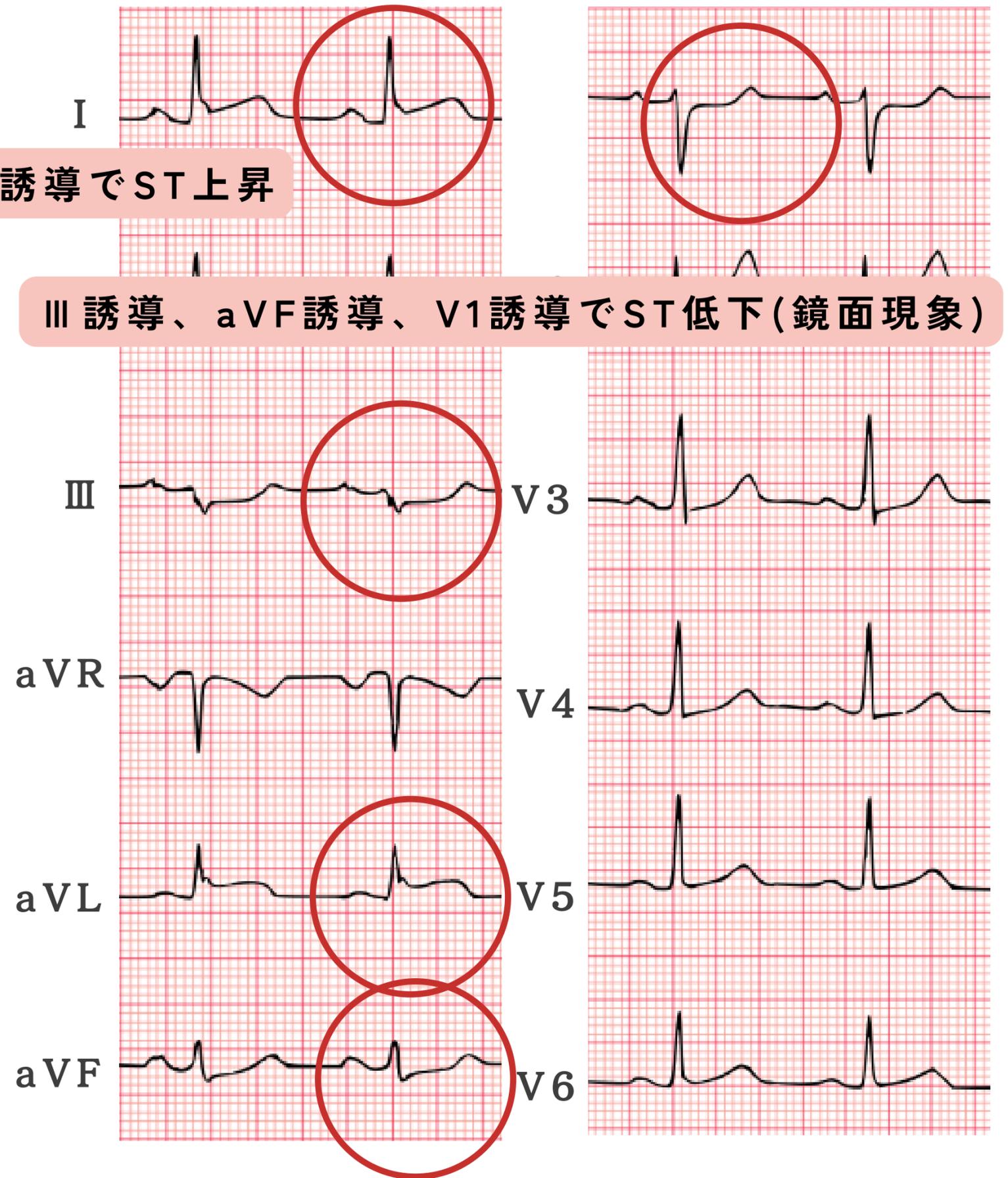


# 第2問

答え  
側壁の急性心筋梗塞の疑い

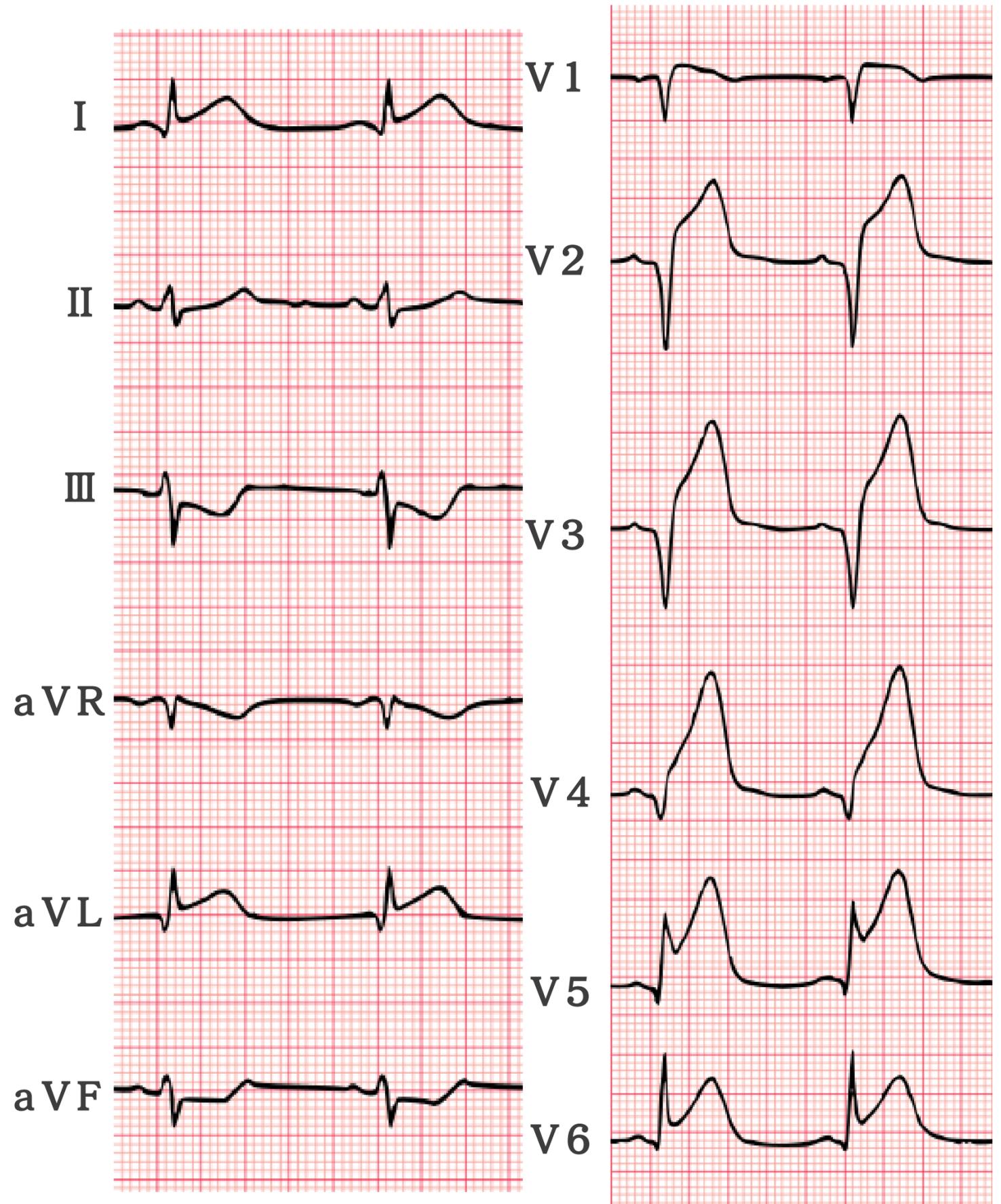
I, aVL誘導でST上昇

III誘導、aVF誘導、V1誘導でST低下(鏡面現象)



# 第3問

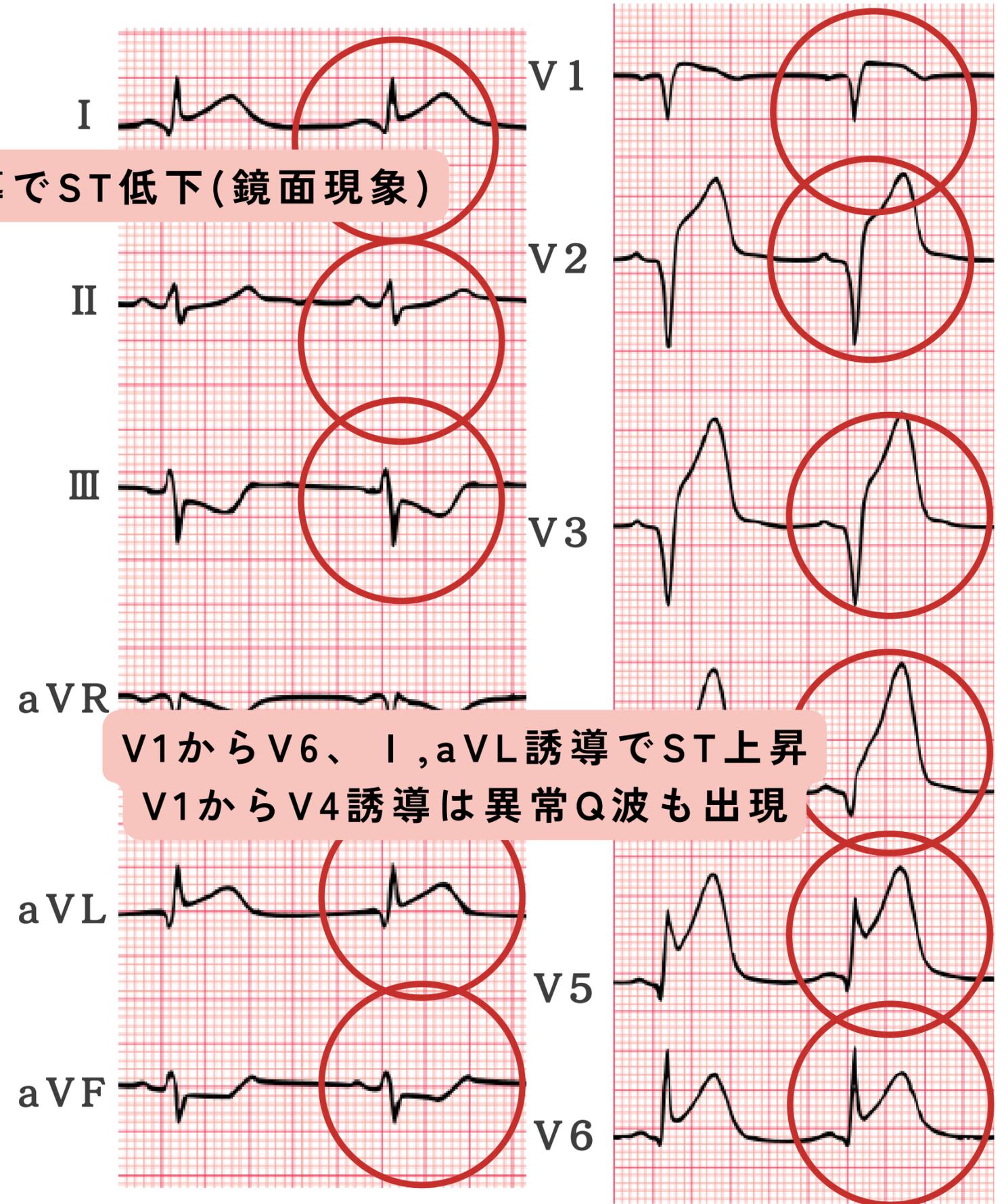
動画を一時停止して  
答えを考えてね!



# 第3問

答え  
急性広範囲前壁心筋梗塞の疑い

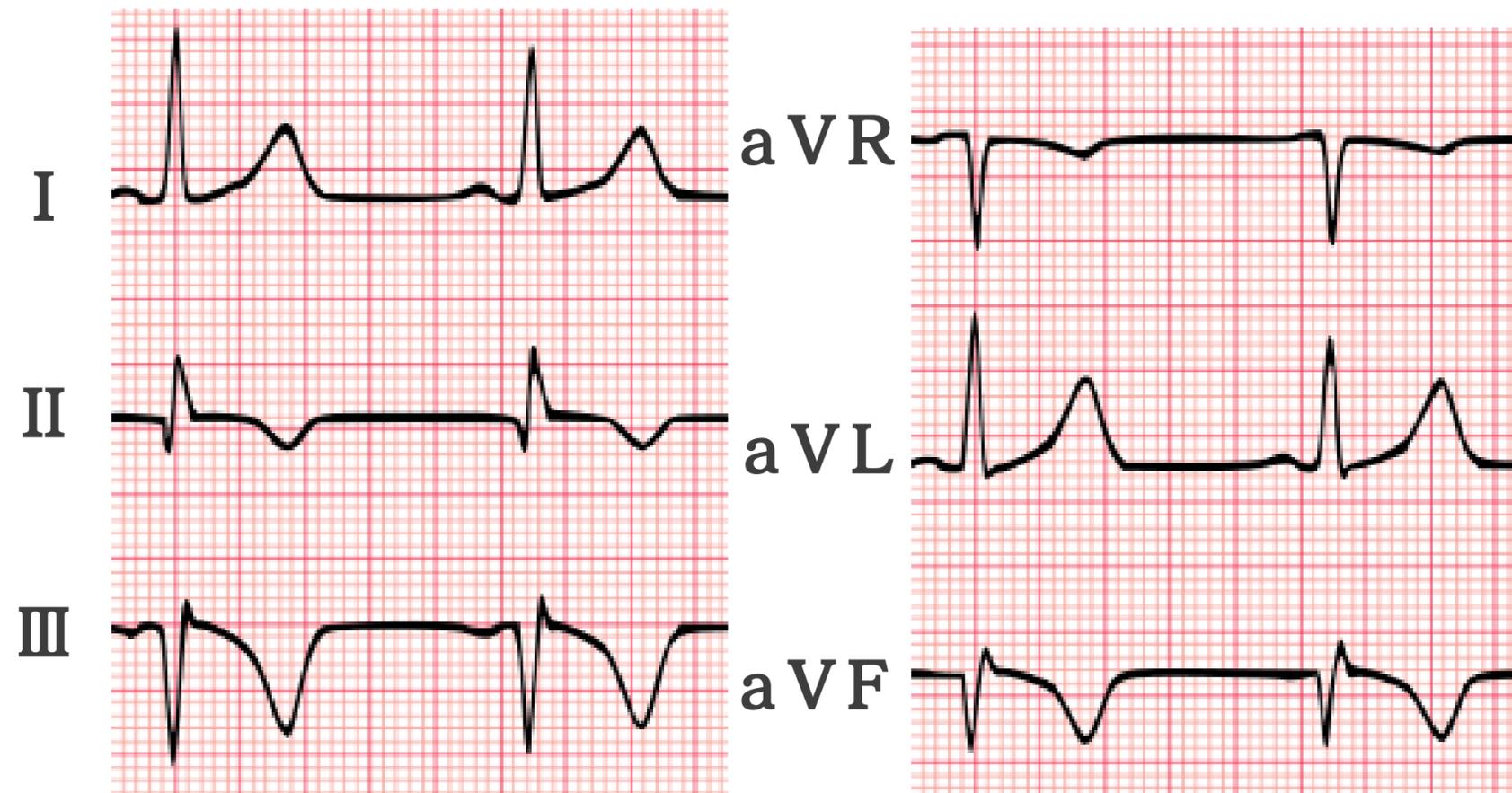
II, III, aVF誘導でST低下(鏡面現象)



V1からV6、I, aVL誘導でST上昇  
V1からV4誘導は異常Q波も出現

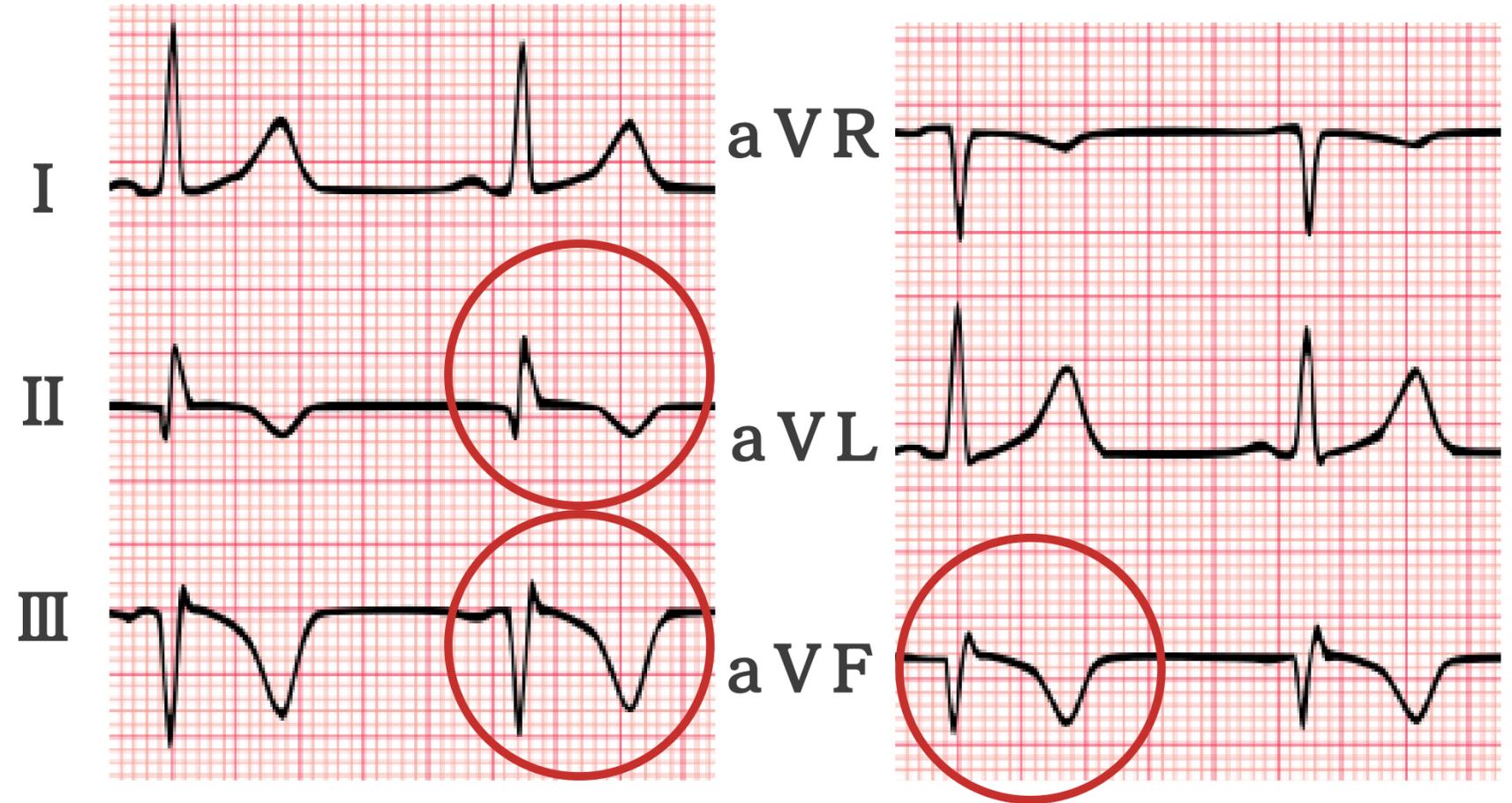
# 第4問

動画を一時停止して  
答えを考えてね!



# 第4問

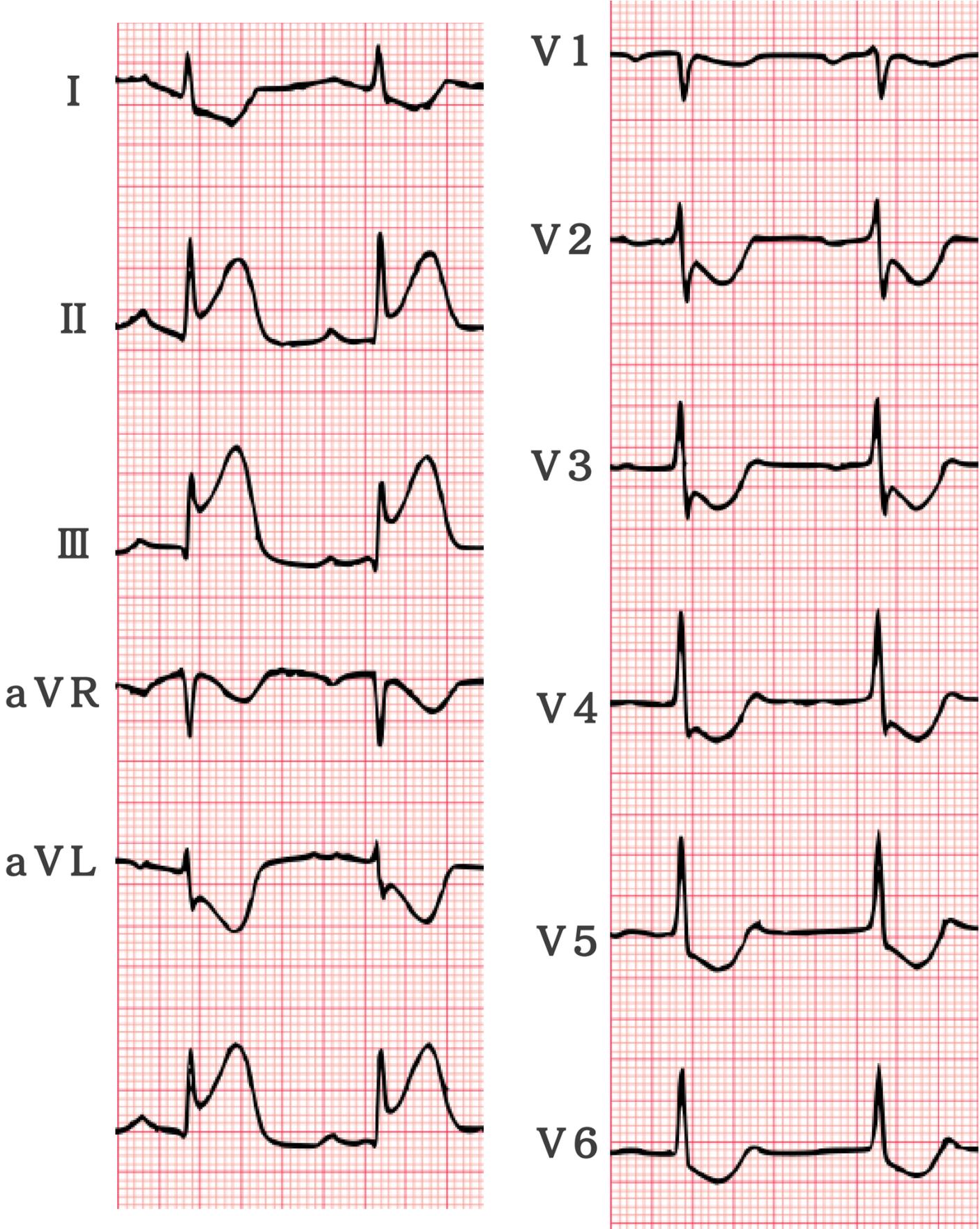
答え  
下壁の亜急性心筋梗塞の疑い



II, III, aVF誘導で  
異常Q波と冠性T波

# 第5問

動画を一時停止して  
答えを考えてね!

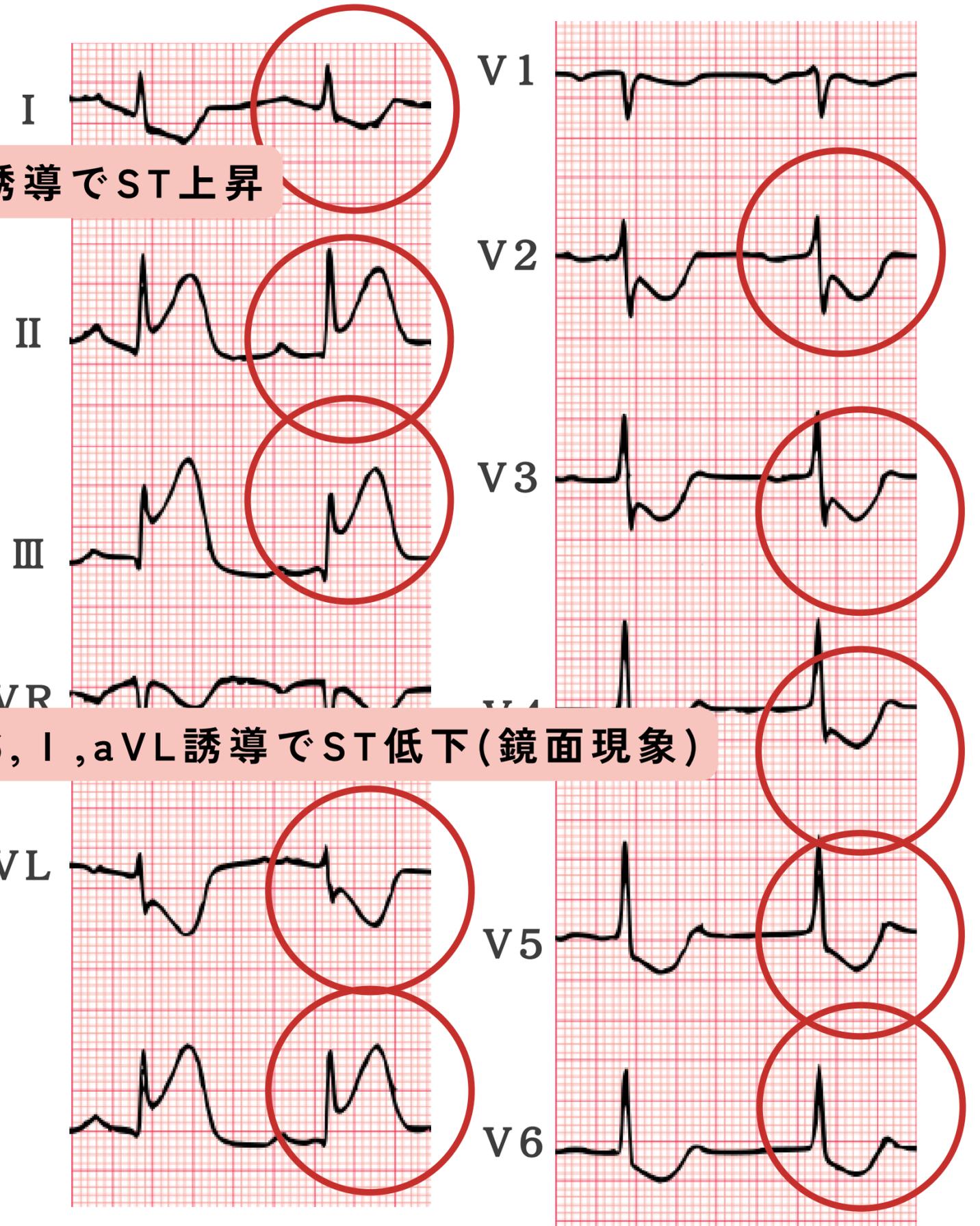


# 第5問

答え  
下壁の急性心筋梗塞の疑い

II, III, aVF誘導でST上昇

V2からV6, I, aVL誘導でST低下(鏡面現象)



# 心筋梗塞についてのまとめ

ココだけ抑えておけば判読できます！！

V1～V4誘導



前壁中隔

II, III, aVF誘導



下壁

I, aVL, V5, V6誘導



側壁

異常Q波、ST上昇回復  
→ ST陰転化 → 冠性T波



亜急性心筋梗塞  
(発症数日から数週間)

異常Q波(冠性T波が残ることもある)



陳旧性心筋梗塞  
(数か月後)